

令和 2 年度 ～ 4 年度

昭 島 市 実 施 計 画

「ともにつくる 未来につなぐ 元気都市 あきしま」の着実な推進にむけて

昭 島 市

目 次

計画策定の趣旨	1
---------	---

第1章 事業計画

1 心ゆきかう あきしま（明るい地域社会の形成）	
1 人と人をつなぐ（コミュニティとネットワークの推進）	
（1）コミュニティ	4
（2）男女共同参画社会	5
（3）国際化	6
（4）情報化	7
2 ともに守る（安全・安心の確保）	
（1）防災	8
（2）防犯	10
（3）交通安全	11
2 ともに支え合う あきしま（健康と福祉の充実）	
1 心とからだを支える（健康づくりの推進）	
（1）健康・医療	12
（2）保険・年金	14
2 地域で支え合う（地域福祉の充実）	15
（1）児童福祉	16
（2）高齢者福祉	18
（3）障害者福祉	19
（4）生活の支援・保護	21
3 未来を育む あきしま（教育・文化・スポーツの充実）	
1 ともに育む（学校教育の充実）	
（1）学校教育	22
2 「あきしまらしさ」を築く（市民文化・学習・スポーツの推進）	
（1）生涯学習	25
（2）図書館活動	26
（3）文化・芸術	27
（4）スポーツ・レクリエーション	28
（5）文化財	30
4 環境をつなぐ あきしま（循環型社会の形成）	
1 水と緑を守る（水と緑の保全・再生）	
（1）自然環境	32
2 未来につなぐ（地球環境の保全）	
（1）地球環境	33
（2）ごみ処理	34
5 基盤を築く あきしま（快適な都市空間の整備）	
1 ともに築く（都市基盤の整備）	
（1）道路	35
（2）公園	38
（3）上水道	39
（4）下水道	41
2 安心とやすらぎを築く（市街地の整備）	
（1）公共交通	43
（2）市街地整備	
・市街地整備	44
・中神土地地区画整理事業	45
・立川基地跡地利用	46

・駅前整備	47
(3) 住宅	48
[6] 躍動する あきしま（産業の活性化）	
1 活力を育む（産業の振興）	
(1) 産業振興の柱	49
(2) 商工業	50
[7] 計画の実現のために	
(1) 情報の共有と協働の推進	51
(2) その他	52
[8] 総合戦略における主な事業（事業再掲）	53
1 安定した雇用を創出する	53
2 昭島へ新しいひとの流れをつくる	53
3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	54
4 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、 地域と地域を連携する	55

第2章 財政計画

1 実施計画3箇年における財政フレーム	58
(1) 試算の前提条件	58
(2) 財政フレーム	59
2 歳入の見通し	60
3 歳出の見通し	63
4 財政指標の見通し	65
5 基金現在高の見通し	66

計画策定の趣旨

1 計画の目的

本実施計画は、第五次昭島市総合基本計画の着実な推進を図るとともに、次期総合基本計画のまちづくりも視野に策定するものであり、令和2年度から3箇年にわたる計画期間中の事業量を明らかにし、もって行財政運営の指針とするものである。

2 計画の性格

- (1) 本計画は、施設計画事業を中心とし、非施設計画事業、維持管理的事業、内部管理的事業については、新規事業等を除き原則として計画対象外とした。
- (2) 本計画は、計上された事業について計画期間内の具体的事業量とその事業費を示すものであるが、策定に当たっては毎年度見直しを行い、事業実績及び社会・経済その他の事情の変化に伴う所要の修正・補完を行うローリング・システムを採用する。
- (3) 本計画は、総合基本計画と予算の橋渡しを行うものである。

3 計画の期間

本計画の期間は、令和2年度から令和4年度までの3箇年とするものである。

4 計画の背景

国は、令和2年度予算の概算要求に当たっての基本的な方針において、引き続き手を緩めることなく本格的な歳出改革に取り組むとしており、歳出全般にわたり、歳出改革の取組を強化するとともに、施策の優先順位を洗い直し、無駄を徹底して排除しつつ、予算の中身を大胆に重点化としている。

また、東京都においては、東京2020大会を確実な成功へと導き、次世代へと継承するレガシーを創り上げることと同時に、直面する諸課題に迅速かつ的確に対応するとともに、東京が成熟都市として進化を図るための取組を積極果敢に推進し、さらには将来にわたる施策展開を支えるため、都政改革を更に進め、ワイズスペンディング（賢い支出）の視点により無駄の排除を徹底し、財政基盤をより強固なものとするなど基本方針としている。この中で、区市町村への財政支援については、補助金の整理合理化、補助率の適正化、統合・重点化等の見直しを積極的に図るとしている。

本市においては、今後も厳しい財政環境が続くことが見込まれている状況にある。歳入においては、消費税率改定に伴う地方消費税交付金の増収などが見込まれるものの、法人市民税については税率改定に伴う減収が見込まれるほか、普通交付税や地方特例交付金についても減収が見込まれている。

一方、歳出では、アキシマエンスに係る指定管理や会計年度任用職員制度の対応などの経常経費増のほか、清掃センター焼却施設修繕や都市計画道路3・4・1号整備事業、小・中学校体育館空調機器設置事業、加えて公共施設老朽化への対応など多大な財政需要が見込まれ、基金の取り崩しや市債の借入れに依存せざるを得ない状況である。

本年度の実施計画の策定に当たっては、国や都の動向を注視することはもとより、本市の財政環境を十分踏まえる中で、新たな総合基本計画への架け橋となるよう努める。併せて、昭島市総合戦略に基づく戦略的・一体的な施策の展開を図るとともに、ハード事業においては公共施設等総合管理計画における個別施設計画の策定も視野に入れ、緑の自然環境と都市基盤が調和した快適な住宅都市としての魅力を高め、「住んでみたい、住み続けたい昭島」に向けたまちづくりを推進する。

(1) 財政需要

計画策定に当たっては、昨今の経済動向等を勘案しつつ、事業費の積算を行った。

(2) 人口推計

計画期間における将来人口は、「まち・ひと・しごと創生 昭島市総合戦略」における、本市の将来人口展望である人口推計値を用いた。

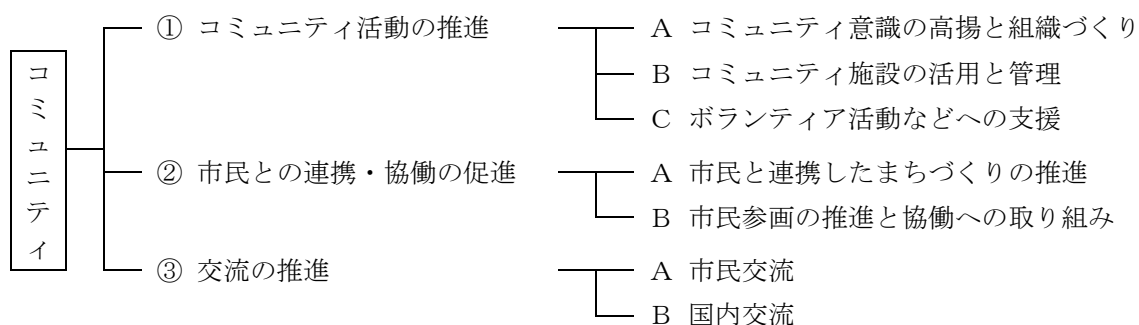
第 1 章 事業計画

1 心ゆきかう あきしま（明るい地域社会の形成）

1 人と人をつなぐ（コミュニティとネットワークの推進）

【コミュニティ】

（施策の体系）



（目 標）

市民交流センターの更新課題には、公共施設等総合管理計画の基本方針を踏まえた対応を図り、東部地域における新たな市民交流拠点として、令和7年開設を目指し整備を進める。

また、加入率が低下している自治会の活動を支援するため、自治会集会施設の整備において冷暖房設備を補助対象とするとともに、新たに自治会連合会未加入自治会への補助を実施する。

（施 策）

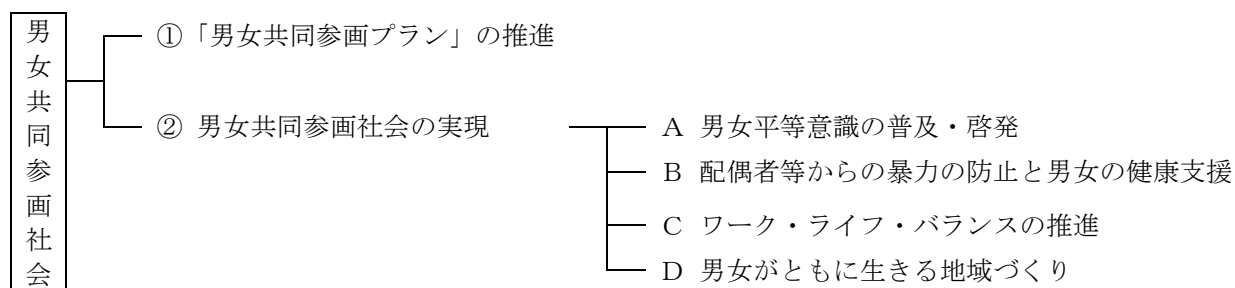
（単位 千円）

事業名	全体計画	現 況	3 箇年	令和2～4年度計画	
				内 容	事業費
東部地域における市民交流拠点整備事業（市民交流センター建替え）	—	—	—	基本設計・実施設計	35,200
自治会補助金拡充事業	—	—	—	補助	23,400

1 人と人をつなぐ（コミュニティとネットワークの推進）

【男女共同参画社会】

（施策の体系）



（目 標）

令和2年度をもって現行の男女共同参画プランが計画期間を満了することに伴い、次期プランを策定し、男女共同参画社会の実現に向け、更なる推進を図る。

また、アキシマエンス内に開設予定の男女共同参画センターについては、関係団体の活動支援、情報発信や相談機能の充実などにより、男女共同参画社会の実現に向けた根幹施設としての運営を図る。

（施 策）

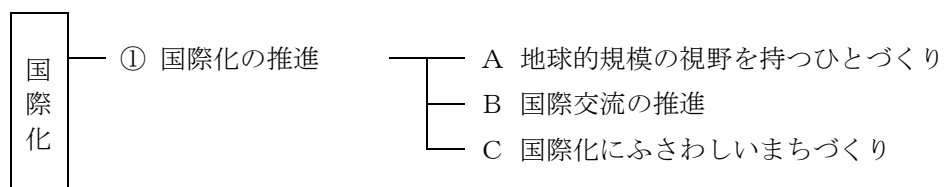
（単位 千円）

事業名	全体計画	現 況	3 箇年	令和2～4年度計画	
				内 容	事業費
男女共同参画プラン策定	意識調査 計画策定	意識調査	計画策定	計画策定	3,300
男女共同参画センター設置	—	—	—	相談窓口設置等	13,580

1 人と人をつなぐ（コミュニティとネットワークの推進）

【国際化】

（施策の体系）



（目 標）

入管法の改正や東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を契機に、更に多国籍化が進むことが想定されることから、多言語翻訳端末機の導入により、多言語対応の取組を推進し、窓口サービスの充実に努める。

併せて、訪日外国人観光客へ本市の観光資源を紹介するため、民間活力による8か国言語に対応した多言語観光情報サイトを開設する。

（施 策）

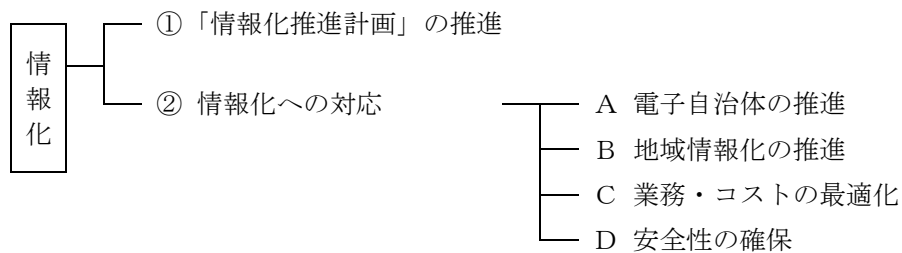
（単位 千円）

事業名	全体計画	現 況	3 箇年	令和2～4年度計画	
				内 容	事業費
多言語翻訳端末機導入事業	—	—	—	機器導入	2,690

1 人と人をつなぐ（コミュニティとネットワークの推進）

【情報化】

（施策の体系）



（目 標）

令和2年度をもって現行の情報化推進計画が計画期間を満了することに伴い、地方自治体が担うべき情報化について、社会情勢や将来展望を的確に捉えながら計画的かつ効率的に推進していくため、次期計画を策定する。

また、情報システムの安定稼働の確保と情報セキュリティ対策の維持・強化を図るため、計画的かつ効率的にシステム及び機器の更新を実施する。

（施 策）

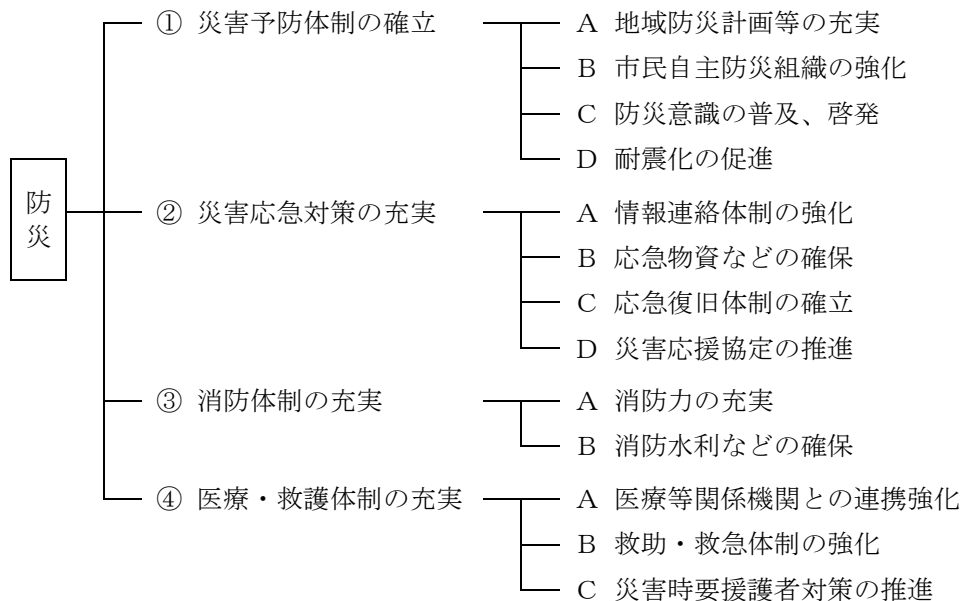
（単位 千円）

事業名	全体計画	現 況	3 箇年	令和2～4年度計画	
				内 容	事業費
情報化推進計画策定	調査・分析 計画策定	—	調査・分析 計画策定	調査・分析 計画策定	3,500
行政情報システム機器更新事業	—	—	—	機器更新	119,350
公共施設予約システム機器更新事業	—	—	—	機器更新	12,000
情報システム強靱化対策機器更新事業	—	—	—	機器更新	16,710

2 とともに守る（安全・安心の確保）

【防 災】

（施策の体系）



（目 標）

災害時に市民が迅速かつ的確に行動できるよう、市民防災マニュアル及びハザードマップを改訂し、自助による防災力の向上を図る。

緊急時の情報連絡体制の強化を図るため、これまで計画的に進めてきた防災行政無線等デジタル化を引き続き実施するとともに、無線の難聴地域解消に向け、新たに4局設置する。また、備蓄倉庫を備えた帰宅困難者への対応も可能な防災ひろばを都営福島団地内に整備し、応急物資の適切な維持管理を図る。

非常備消防（消防団）について、装備資機材等を引き続き計画的に購入するとともに、現在消防団に配備されているポンプ車を買換え、消防体制の強化・充実を図る。

このほか、災害発生時における要配慮者に対する避難支援等を実効性のあるものとするため、避難行動要支援者名簿を基に個別支援計画を策定する。

（施 策）

（単位 千円）

事業名	全体計画	現 況	3 箇年	令和2～4年度計画	
				内 容	事業費
市民防災マニュアル・ハザードマップ作成	—	—	—	改訂版の作成	5,970
防災行政無線等デジタル化事業	—	—	—	機器更新	166,300
（仮称）都営福島団地敷地内備蓄倉庫・防災ひろば整備事業	—	—	—	整備工事	62,300

(施 策)

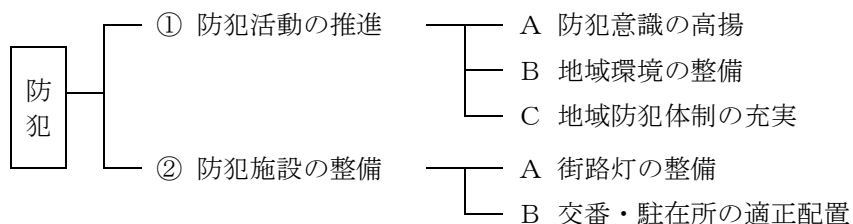
(単位 千円)

事 業 名	全体計画	現 況	3 箇年	令和 2 ～ 4 年度計画	
				内 容	事業費
消防団装備資機材等購入	—	—	—	エンジンカッター、 防火衣	8,300
消防団ポンプ車購入	—	—	—	買換え（第 3 分団）	21,600
北多摩地区消防団消防大会開催	—	—	—	北多摩地区17消防団 による訓練披露等	4,000
都消防操法大会出場	—	—	—	市消防団出場	4,000
消防団詰所屋上防水改修	3 施設	—	3 施設	屋上防水改修	6,000
災害対策用飲料貯水槽周辺フェンス 改修工事	6 箇所	2 箇所	2 箇所	フェンス改修	2,400
市職員用防災服購入	—	—	—	全職員貸与	4,000
街頭消火器購入	559本	28本	491本	機器更新	4,740
応急対策用資機材購入	—	—	—	可搬ポンプ	1,000
避難行動要支援者個別支援計画策 定	計画策定	—	計画策定	計画策定	2,400

2 ともに守る（安全・安心の確保）

【防 犯】

（施策の体系）



（目 標）

再犯の防止等の推進に関する法律に基づき、市民が安全で安心して暮らせる地域社会の実現を図るため、再犯防止推進計画を策定する。

犯罪抑止効果の向上を図るため、駅前の街頭防犯カメラを更新するとともに、安全で安心して利用できる公共施設の運営に資するよう、公共施設への防犯カメラを計画的に設置する。

また、水銀に関する水俣条約により、水銀灯の製造及び輸入が令和3年1月より禁止されることに伴い、市内の水銀灯使用器具を計画的に省エネルギー（LED）器具に交換する。

（施 策）

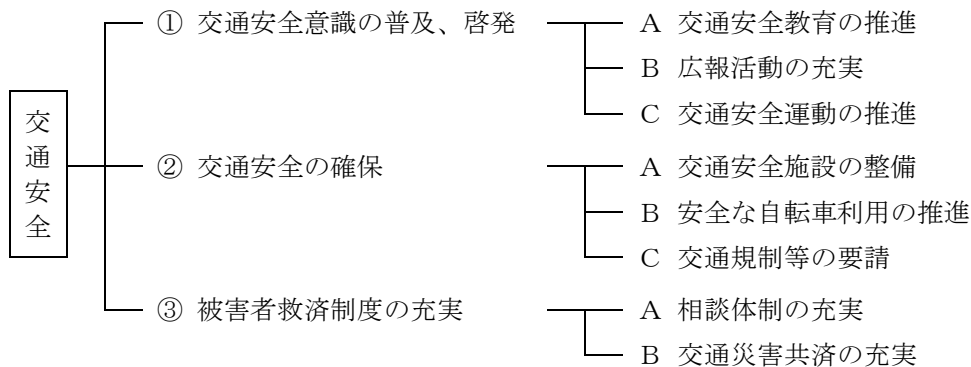
（単位 千円）

事業名	全体計画	現 況	3 箇年	令和2～4年度計画	
				内 容	事業費
再犯防止推進計画策定	計画策定	—	計画策定	計画策定	1,500
街頭防犯カメラ機器更新事業	25台	—	12台	機器更新等	6,930
公共施設への防犯カメラ設置事業	29施設	12施設	17施設	機器設置等	11,000
大型街路灯（水銀灯）器具交換事業	760基	166基	477基	器具交換等	41,700
小型街路灯（水銀灯）器具交換事業	903基	654基	249基	器具交換等	6,900

2 ともに守る（安全・安心の確保）

【交通安全】

（施策の体系）



（目 標）

交通事故を防止し、市民の安全を確保するため、反射鏡、道路照明灯、防護柵等の交通安全施設を設置するとともに、地域の道路状況に応じた路面標示の整備を図る。

自転車乗用中の頭部保護及び転倒時の怪我の軽減を図るため、65歳以上の高齢者を対象に、ヘルメット購入費の一部を補助する。

また、高齢者の運転免許証自主返納を支援することにより、自動車運転事故を未然に防止するとともに、免許返納後の交通手段の確保及び社会参加の機会の確保に努める。

（施 策）

（単位 千円）

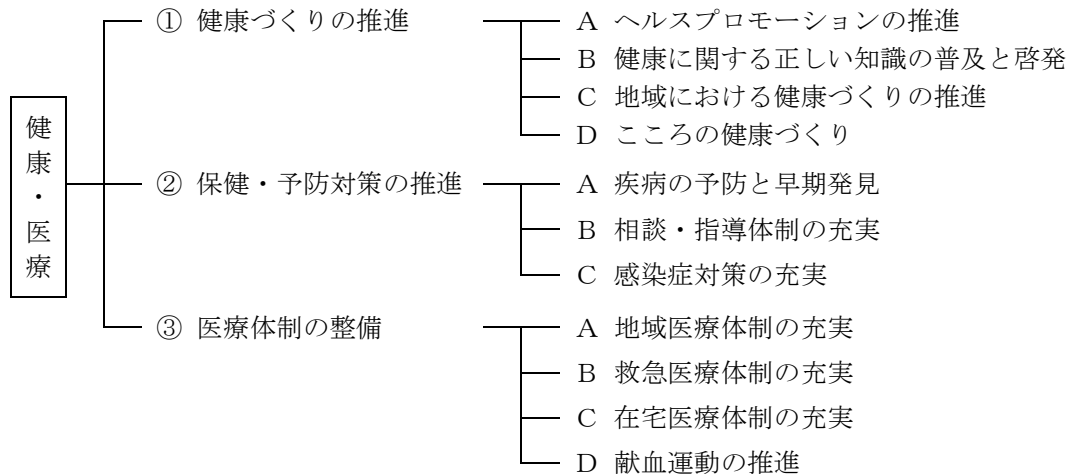
事業名	全体計画	現 況	3 箇年	令和 2 ～ 4 年度計画	
				内 容	事業費
交通安全施設設置工事	—	—	—	反射鏡、道路照明灯、防護柵等設置	26,000
外側線等路面標示事業	—	—	—	路面標示	15,000
高齢者自転車ヘルメット購入費補助	—	—	—	補助	200
高齢者運転免許証自主返納支援事業	—	—	—	Aバス回数券配布	2,400

2 ともに支え合う あきしま（健康と福祉の充実）

1 心とからだを支える（健康づくりの推進）

【健康・医療】

（施策の体系）



（目 標）

令和2年度をもって現行の健康増進計画（第2次）が計画期間を満了することに伴い、次期計画を策定し、昭島市における健康づくりの施策を総合的、計画的に推進する。

また、風しん及びロタウイルスワクチンの定期予防接種事業並びにおたふくかぜの任意予防接種事業を実施し、流行の蔓延や重篤な合併症等の未然防止に努めるとともに、糖尿病性腎症の重症化予防対策を実施し、市民の健康寿命の延伸と医療費の増加抑制を図る。

このほか、市民の健康づくり、保健・予防対策の拠点施設である保健福祉センターの施設及び設備の計画的な修繕等を実施する。

（施 策）

（単位 千円）

事業名	全体計画	現 況	3 箇年	令和2～4年度計画	
				内 容	事業費
健康増進計画(健康あきしま21)策定	市民アンケート 計画策定	市民アンケート	計画策定	計画策定	3,000
風しん第5期定期接種事業	—	—	—	40～57歳男性 定期接種	48,070
ロタウイルスワクチン定期接種事業	—	—	—	生後6～32週乳幼児 定期接種	76,280
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)任意 接種事業	—	—	—	1～3歳未満 勧奨接種	20,210

(施 策)

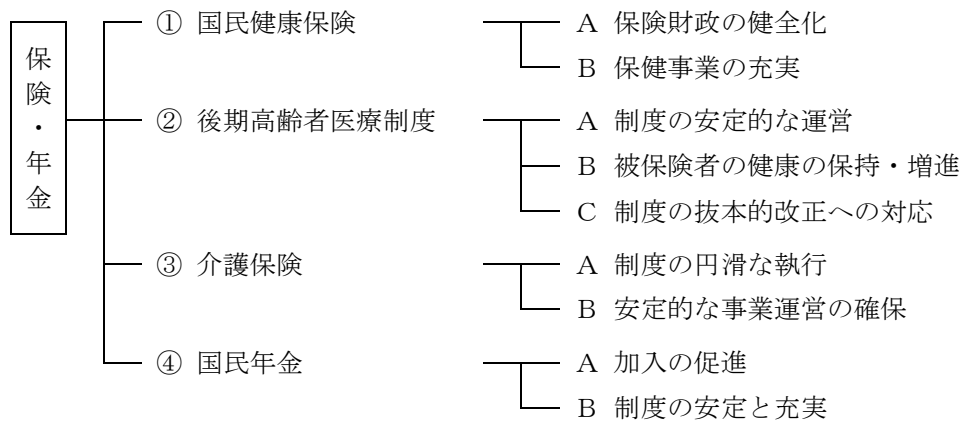
(単位 千円)

事 業 名	全体計画	現 況	3 箇年	令和 2 ～ 4 年度計画	
				内 容	事業費
糖尿病性腎症重症化予防対策 (国保ヘルスアップ事業)	—	—	—	予防対策	38,000
保健福祉センター施設・設備修繕	—	—	—	施設・設備修繕	10,800
保健福祉センター外壁調査	—	—	—	調査	3,400

1 心とからだを支える（健康づくりの推進）

【保険・年金】

（施策の体系）



（目 標）

健診等の受診機会を増やし、市民の健康の維持・増進と将来の医療費適正化につなげるため、脳ドック受診料補助事業を拡充し、対象に人間ドックを加えると同時に、補助上限額の増額を図る。

（施 策）

（単位 千円）

事業名	全体計画	現 況	3 箇年	令和 2 ～ 4 年度計画	
				内 容	事業費
国民健康保険人間ドック受診料補助	—	—	—	補助	2,040
後期高齢者人間ドック受診料補助	—	—	—	補助	1,200

2 地域で支え合う（地域福祉の充実）

（目 標）

令和5年度をもって現行の地域福祉計画が満了することに伴い、実施状況を検証し、次期計画を策定する。
なお、成年後見制度利用促進法に基づく成年後見制度利用促進計画と一体的な計画として策定する。

（施 策）

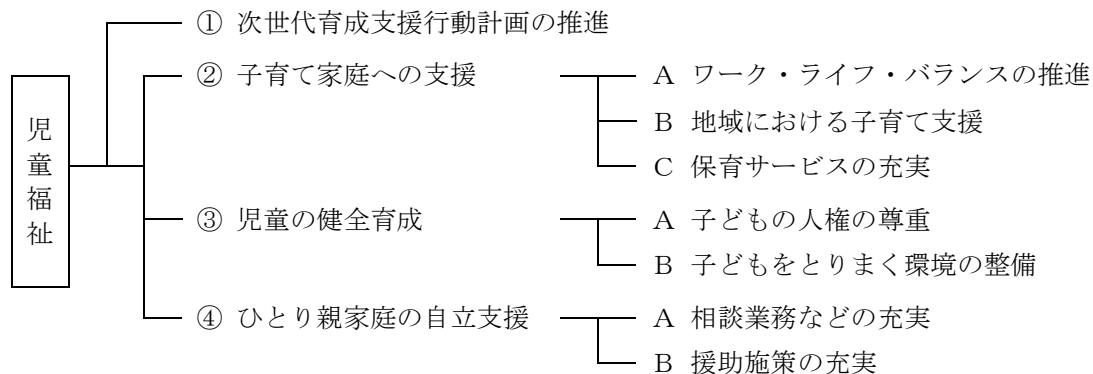
（単位 千円）

事 業 名	全体計画	現 況	3 箇年	令和2～4年度計画	
				内 容	事業費
地域福祉計画策定	市民アンケート 計画策定	—	市民アンケート	市民アンケート調査等	2,800

2 地域で支え合う（地域福祉の充実）

【児童福祉】

（施策の体系）



（目 標）

妊娠、出産、育児に不安がある妊産婦及びその家族を対象に、妊娠・出産包括支援事業として、助産師等による産後ケアを実施するとともに、あきしまゆりかご面談（妊婦全数面接）の面接時において育児パッケージを交付し、行政が子育ての伴走者として、社会全体で子育てを支えるというメッセージを伝え、妊婦等の不安感や孤立感の解消を図る。

保育園における計画的な園舎改修や、小規模保育施設の整備により、保育園入所待機児童の解消を図るとともに、東部地域の新たな保育需要に対応するため、立川基地跡地内に認定こども園等を整備する。

また、東学童クラブを改修し定員枠の拡大を図り、学童クラブ待機児童の解消を図る。

このほか、育児に対する保護者の心理的・身体的負担の軽減を図るため、預かり保育、一時預かり保育を拡充する。

（施 策）

（単位 千円）

事業名	全体計画	現 況	3 箇年	令和 2 ～ 4 年度計画	
				内 容	事業費
妊娠・出産包括支援事業	—	—	—	産後ケア	49,100
出産子育て応援事業 （育児パッケージ購入）	—	—	—	妊娠・出産・育児支援	29,100
保育園 園舎改築工事	—	—	—	改築工事 多摩保育園 福島保育園 のぞみ保育園	879,500
小規模保育施設整備事業	2 施設	1 施設	1 施設	新築工事 昭島すみれ幼稚園	33,300
（仮称）立川基地跡地認定こども園等新築工事	—	—	—	新築工事	299,800

(施 策)

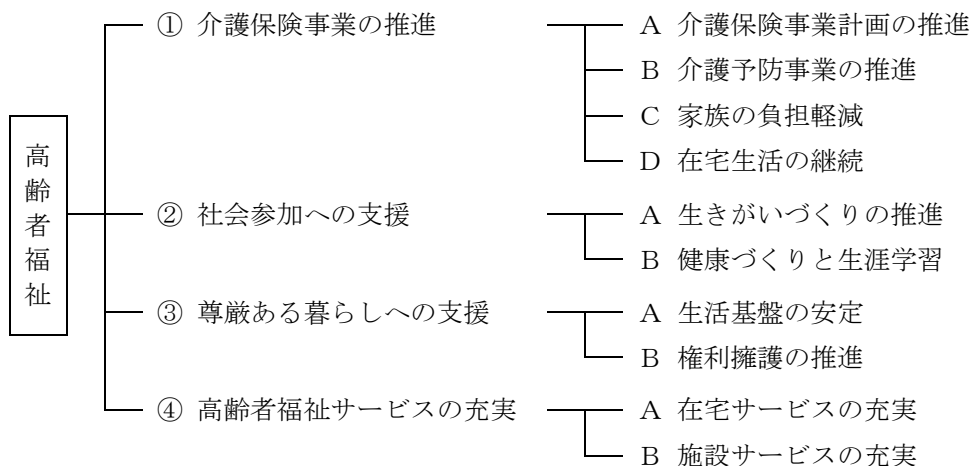
(単位 千円)

事 業 名	全体計画	現 況	3 箇年	令和 2 ～ 4 年度計画	
				内 容	事業費
地域子育て支援拠点事業(子育てひろばほりむこう)預かり保育	—	—	—	一時的な子育て支援	9,560
一時預かり保育事業(一般型)の増設	—	—	—	一時的な子育て支援	18,600

2 地域で支え合う（地域福祉の充実）

【高齢者福祉】

（施策の体系）



（目 標）

令和2年度をもって現行の第7期介護保険事業計画が満了することに伴い、高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画を一体的に策定し、高齢化施策及び介護保険事業を計画的かつ効果的に推進する。

住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの中核をなす地域包括支援センターを増設し、高齢者の保健医療の向上及び福祉の増進に努める。

また、介護保険システムの安定稼働を継続し、円滑な事務執行を図るため、計画的に機器及びシステム更新を実施する。

認知症に関する正しい知識の普及啓発と、認知症検診を実施することにより、認知症の段階に応じた適切な支援につなげる。このほか、高齢者施設・設備等の計画的な維持管理等に努める。

（施 策）

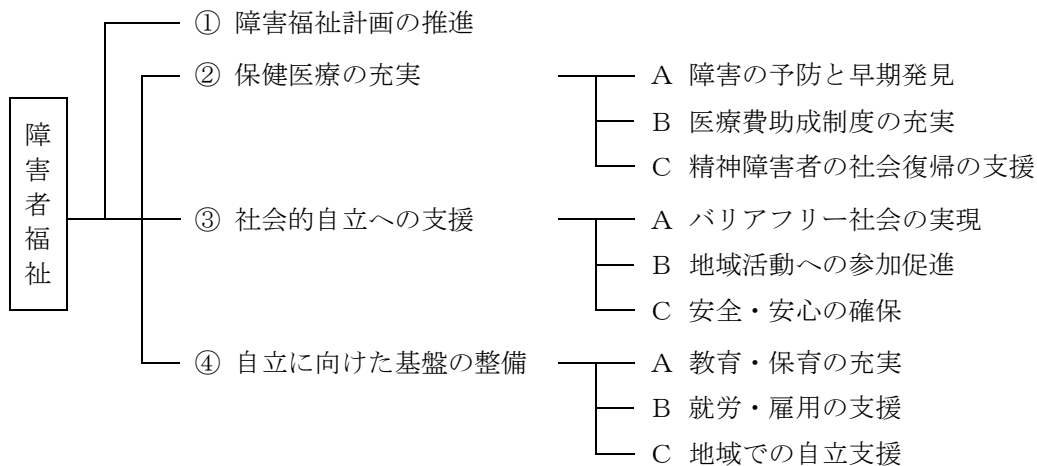
（単位 千円）

事 業 名	全体計画	現 況	3 箇年	令和2～4年度計画	
				内 容	事業費
高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定	計画策定	—	計画策定	計画策定	4,000
地域包括支援センターの増設	5 箇所	4 箇所	1 箇所	新規開設	94,530
介護保険システム更新事業	—	—	—	機器及びシステム更新	25,300
認知症検診事業	—	—	—	検診、普及啓発	43,800
介護予防事業用トレーニングマシン更新事業	—	—	—	機器更新	2,530
松原町高齢者福祉センター外壁等修繕	—	—	—	修繕	34,500

2 地域で支え合う（地域福祉の充実）

【障害者福祉】

（施策の体系）



（目 標）

障害者福祉サービス等の提供体制の確保や相談支援等の円滑な実施に関し必要な事項を定め、障害者施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、障害者計画・第6期障害者福祉計画・第2期障害児福祉計画を一体化した(仮称)昭島市障害者プランを策定する。

また、令和5年度をもって現行の児童発達支援基本計画の計画期間が満了することに伴い、第2期計画を策定する。

令和元年度末開設予定のアキシマエンス内に、(仮称)発達・教育総合相談窓口を設置し、教育と福祉が密接に連携する体制を構築するとともに、子ども発達プラザ ホエールの安定的な運営に向けて運営費の一部を補助するなど、適切な支援に努める。

このほか、後天的に排便・排尿機能障害を有することになった方を紙おむつ給付事業の対象者に加えるとともに、市内に緊急一時保護及びショートステイを確保し、家族の負担軽減や在宅福祉の充実を図る。

（施 策）

（単位 千円）

事業名	全体計画	現 況	3 箇年	令和2～4年度計画	
				内 容	事業費
(仮称)昭島市障害者プラン策定	基礎調査 計画策定	—	基礎調査	基礎調査	4,950
児童発達支援基本計画策定	計画策定	—	計画策定	計画策定	840
アキシマエンス管理運営事業（児童発達支援担当・総合相談窓口事業・法外発達支援事業）	—	—	—	総合窓口設置等	89,990

(施 策)

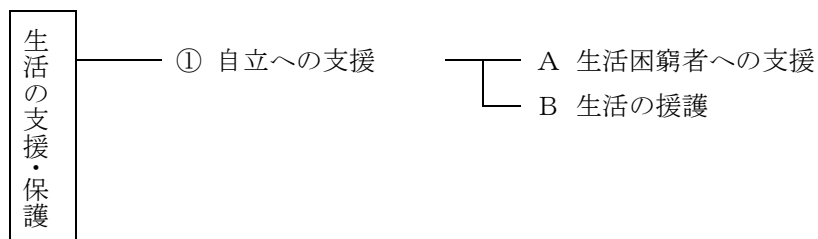
(単位 千円)

事 業 名	全体計画	現 況	3 箇年	令和 2 ～ 4 年度計画	
				内 容	事業費
子ども発達プラザ ホエール運営費補助	—	—	—	補助	35,910
緊急一時保護・ショートステイ確保事業	—	—	—	短期入所施設の確保	7,230
日常生活用具給付等事業(紙おむつ給付対象者の拡大)	—	—	—	日常生活用具給付	12,960

2 地域で支え合う（地域福祉の充実）

【生活の支援・保護】

（施策の体系）



（目 標）

保健師等の専門職により被保護者の健康管理等を支援することにより、被保護者の健康の維持・増進等を図り、自立の促進につなげる。

事務処理の効率化とケースワーカーの負担軽減を図るとともに、保護費支給の更なる適正化につなげるため、生活保護システムの充実に向けた改修を実施する。

（施 策）

（単位 千円）

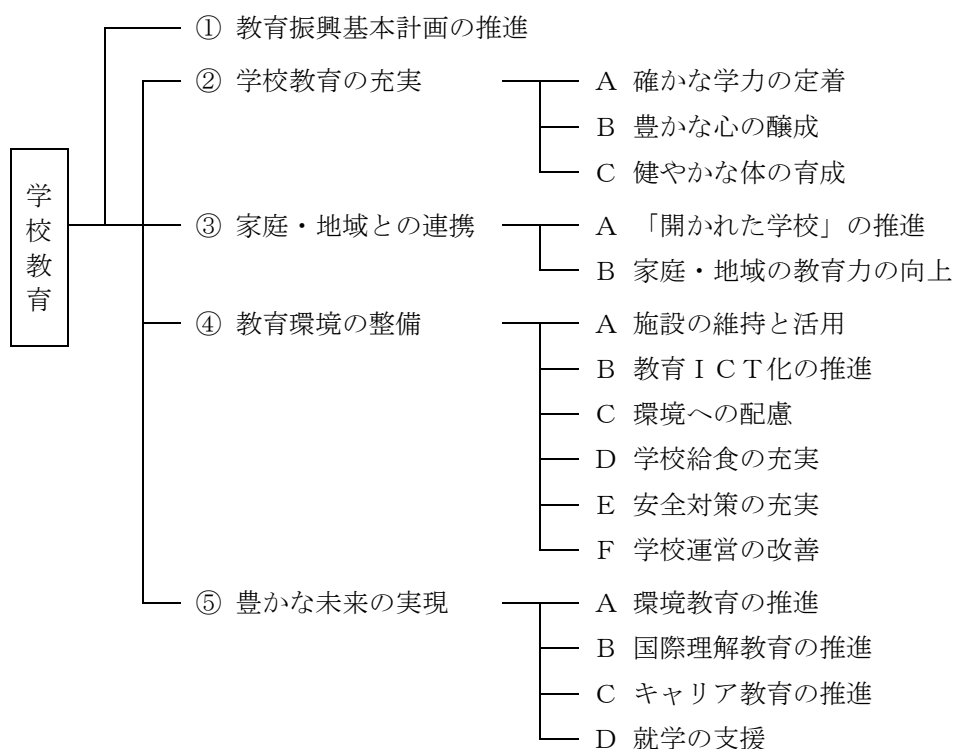
事業名	全体計画	現 況	3 箇年	令和 2 ～ 4 年度計画	
				内 容	事業費
被保護者健康管理等支援事業	—	—	—	被保護者の健康、金銭管理	82,620
生活保護システム改修事業	—	—	—	システム改修	20,800

3 未来を育む あきしま（教育・文化・スポーツの充実）

1 とともに育む（学校教育の充実）

【学校教育】

（施策の体系）



（目 標）

令和2年度をもって第2次教育振興基本計画の計画期間が満了することに伴い、新学習指導要領の全面実施を踏まえた次期計画を策定する。また、小学校外国語活動補助員等の拡充を図るほか、全ての小・中学校に教師用デジタル教科書を導入するなど新学習指導要領に基づく学校教育の着実な推進を図る。

学習環境等の改善においては、便所改修工事や体育館空調機器設置事業などを計画的に実施するほか、特別支援学級において介助員を増員するなど、ハード・ソフト両面から安全で快適な教育環境の整備を図る。

学校給食では、自校給食校における必要な備品等の買換えを実施するなど、安全でおいしい給食の提供に努め、学校給食共同調理場については、立川基地跡地内への整備を見送り、整備位置を速やかに決定するとともに、規模等について具体的検討を進める。

（施 策）

（単位 千円）

事業名	全体計画	現 況	3 箇年	令和2～4年度計画	
				内 容	事業費
教育振興基本計画策定	計画策定	—	計画策定	計画策定	660
デジタル教材活用のための I C T 環境整備事業	全小・中学校400室	307室	93室	機器導入	7,580

(施 策)

(単位 千円)

事業名	全体計画	現 況	3 箇年	令和 2 ～ 4 年度計画	
				内 容	事業費
デジタル教科書導入事業	全小・中 学 校	—	—	機器導入	46,430
小学校外国語活動補助員等拡充事業	—	—	—	授業の充実	28,980
小・中学校便所改修工事	—	—	—	東小学校 (工事) 玉川小学校 (設計) 光華小学校 (工事) 成隣小学校 (設計・工事) 清泉中学校 (設計・工事)	399,300
小・中学校体育館空調機器設置事業	全小・中 学 校	小 学 校 3 校 中 学 校 3 校	小 学 校 10 校 中 学 校 3 校	共成小学校 (設計・工事) 富士見丘小学校 (工事) 武蔵野小学校 (設計・工事) 玉川小学校 (工事) 中神小学校 (工事) つつじが丘小学校 (設計・工事) 成隣小学校 (工事) 田中小学校 (工事) 拝島第二小学校 (設計・工事) 拝島第三小学校 (工事) 昭和中学校 (設計・工事) 清泉中学校 (設計・工事) 拝島中学校 (設計・工事)	758,200
小・中学校大規模改造工事	—	—	—	校舎外壁・屋上防水工事 玉川小学校 (工事) 中神小学校 (工事) 拝島第一小学校 (設計・工事) 拝島第二小学校 (設計) 校舎外壁工事 武蔵野小学校 (設計・工事) 成隣小学校 (工事) 福島中学校 (設計) 清泉中学校 (工事) 体育館外壁・屋上防水工事 拝島第一小学校 (設計・工事) 体育館屋上防水工事 中神小学校 (工事) プール附属棟屋上防水工 事 福島中学校 (設計)	592,000

(施 策)

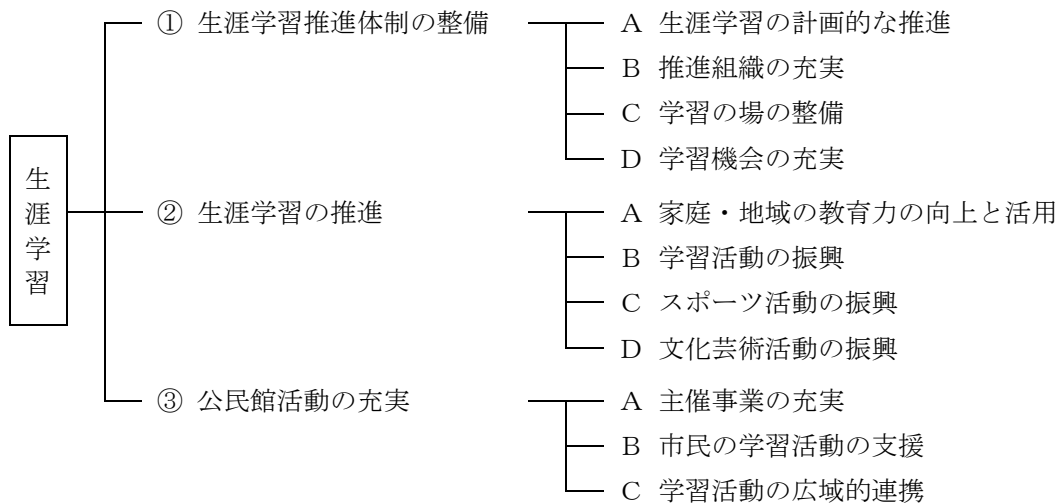
(単位 千円)

事業名	全体計画	現 況	3 箇年	令和 2 ～ 4 年度計画	
				内 容	事業費
小・中学校除湿温度保持機能復旧工事	—	—	—	共成小学校 (設計) 拝島第一小学校 (工事) 拝島第三小学校 (工事) 昭和中学校 (設計)	624, 200
小学校プール改修工事	—	—	—	プール改修工事 拝島第二小学校 (工事) プール浄化装置改修工事 東小学校 (工事) 光華小学校 (工事)	52, 200
中学校特別支援教室開設事業	6 校	2 校	4 校	施設整備	4, 000
特別支援学級介助員拡充事業	—	—	—	介助員の増員	67, 710
日本語指導員拡充事業	—	—	—	言語指導の充実	1, 470
自校給食校調理機器整備事業	—	—	—	食器洗浄機 フードスライサー 牛乳保冷庫 食器消毒保管庫 ガス回転釜 ボイラー	28, 100
献立用システム更新事業	—	—	—	機器及びシステム更新	9, 400
学校給食用牛乳紙パックリサイクル事業	—	—	—	リサイクル機器設置等	13, 400

2 「あきしまらしさ」を築く（市民文化・学習・スポーツの推進）

【生涯学習】

（施策の体系）



（目 標）

第2次生涯学習推進計画に基づき、市民相互と地域のつながりを育てる生涯学習を推進するとともに、市立会館における施設・設備の改善を計画的に実施し、安全で安心かつ快適に利用できる施設運営を目指す。

（施 策）

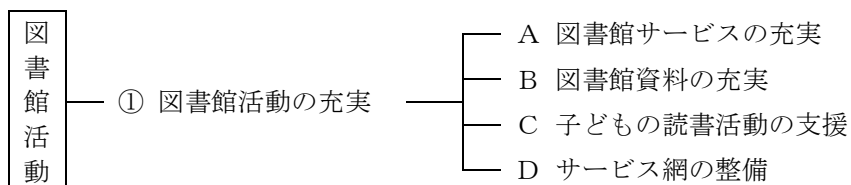
（単位 千円）

事業名	全体計画	現 況	3 箇年	令和2～4年度計画	
				内 容	事業費
市立会館外壁等改修工事	—	—	—	大神会館 （設計・工事）	88,300
市立会館冷暖房機器改修工事	—	—	—	富士見会館 （設計・工事） やまのかみ会館 （設計・工事）	101,600

2 「あきしまらしさ」を築く（市民文化・学習・スポーツの推進）

【図書館活動】

（施策の体系）



（目 標）

令和元年度末に開設するアキシマエンシスは、知の拠点である図書館機能を中心に、地域文化の振興や生涯学習、多文化共生の推進など多目的な機能を有する拠点として、指定管理者による効果的・効率的な管理運営を図る。

（施 策）

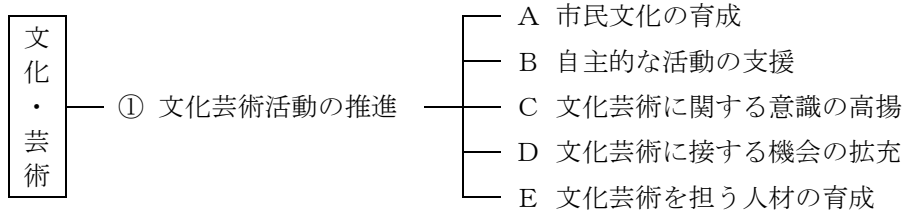
（単位 千円）

事業名	全体計画	現 況	3 箇年	令和 2 ～ 4 年度計画	
				内 容	事業費
アキシマエンシス管理運営事業	—	—	—	指定管理者による管理運営	1,340,250

2 「あきしまらしさ」を築く（市民文化・学習・スポーツの推進）

【文化・芸術】

（施策の体系）



（目 標）

観光、まちづくり、教育、産業、福祉など幅広い分野と連携し、総合的に文化芸術の推進を図ることを目的とする文化芸術基本法の改正趣旨を踏まえた次期計画を策定する。

また、市民会館・公民館において、利用者の安全性と利便性を確保するため、照明用調光装置等の設備改修を行うとともに、アップライトピアノを買い換え、施設機能の維持・向上を図る。

（施 策）

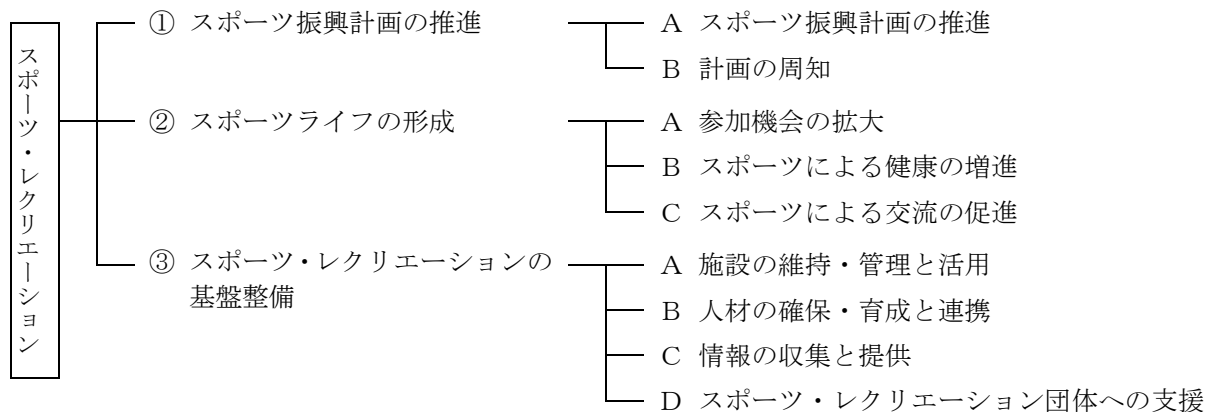
（単位 千円）

事業名	全体計画	現 況	3 箇年	令和 2 ～ 4 年度計画	
				内 容	事業費
文化芸術の推進に関する基本計画策定	意識調査 計画策定	—	意識調査 計画策定	意識調査 計画策定	6,000
市民会館・公民館ホール舞台設備改修工事	—	—	—	音響・照明設備等改修	126,400
市民会館・公民館除湿温度保持機能 復旧工事	—	—	—	実施設計	17,200
公民館アップライトピアノ買換え	2 台	—	2 台	買換え	1,800

2 「あきしまらしさ」を築く（市民文化・学習・スポーツの推進）

【スポーツ・レクリエーション】

（施策の体系）



（目 標）

平和とスポーツの国際的祭典である東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催にあたり、聖火リレー、コミュニティライブサイト、シティドレッシング等各種事業を実施し、スポーツを通じた感動体験の享受に努める。

また、老朽化が著しい総合スポーツセンターについては、公共施設等総合管理計画における個別施設計画に基づく計画的な修繕等を実施するとともに、ガスコージェネレーションシステム、防犯カメラシステム、駐車場料金システムなどの設備更新を行う。

このほか、みほり体育館や市民プールなどの施設についても、快適な利用に資するよう、改修を行う。

（施 策）

（単位 千円）

事業名	全体計画	現 況	3 箇年	令和2～4年度計画	
				内 容	事業費
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会関連事業	—	—	—	大会の気運醸成	26,800
総合スポーツセンター改修工事	—	—	—	改修工事	224,900
総合スポーツセンター設備更新事業	—	—	—	ガスコージェネレーションシステム クライミングウォールパネル 防犯カメラシステム 駐車場料金システム	68,000
みほり体育館改修工事	—	—	—	改修工事	24,100

(施 策)

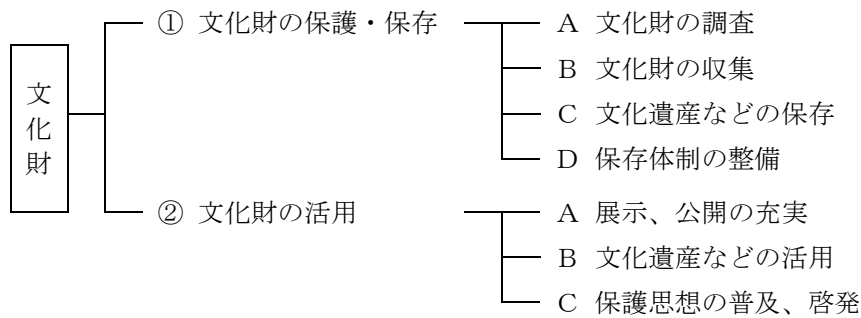
(単位 千円)

事 業 名	全体計画	現 況	3 箇年	令和 2 ～ 4 年度計画	
				内 容	事業費
くじら運動公園等移動式トイレ購入	3 箇所	—	3 箇所	設置	17,600
市民プール改修工事	—	—	—	劣化度調査 改修工事	9,600

2 「あきしまらしさ」を築く（市民文化・学習・スポーツの推進）

【文化財】

（施策の体系）



（目 標）

貴重な文化財を将来に引き継ぐため、都指定有形文化財「木造大日如来坐像」ほか2坐像をはじめとする有形無形の文化財保存に係る補助を計画的に実施する。

また、文化財の活用においては、地域・文化財資料等のデジタルアーカイブ化とともに、インターネット上への公開により、いつでもどこでも閲覧・検索可能な環境を整備する。

このほか、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を見据え、訪日外国人観光客へ本市の文化財を紹介する多言語看板を設置する。

（施 策）

（単位 千円）

事業名	全体計画	現 況	3 箇年	令和2～4年度計画	
				内 容	事業費
都指定有形文化財（彫刻）木造大日如来（金剛界）坐像、木造釈迦如来坐像、木造阿弥陀如来坐像修理補助	—	—	—	仏像修理補助	12,100
市指定有形民俗文化財「拝島日吉神社祭礼奈賀町屋台」車輪等交換事業補助	—	—	—	補助	4,500
都指定無形民俗文化財中神の獅子舞花笠衣装新調事業補助（伝承基盤事業）	—	—	—	補助	550

(施 策)

(単位 千円)

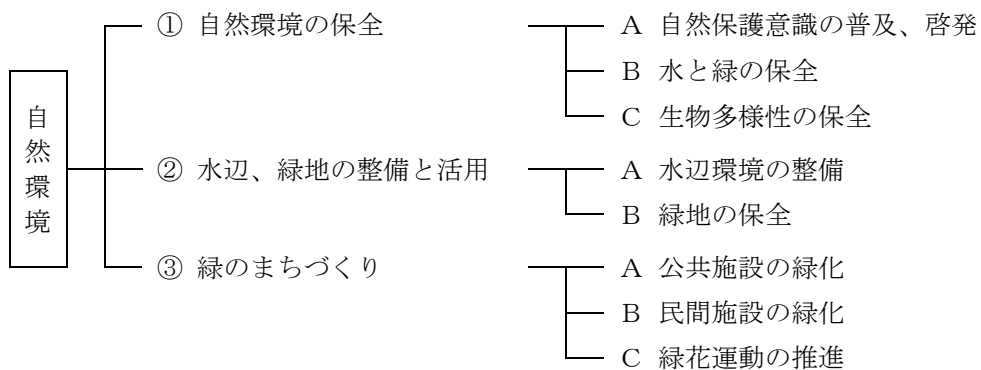
事 業 名	全体計画	現 況	3 箇年	令和 2 ～ 4 年度計画	
				内 容	事業費
文化財・地域資料等デジタルアーカイブ化事業	—	—	—	資料デジタル化	11,290
文化財説明多言語化看板の設置	48基	12基	36基	設置	4,200

4 環境をつなぐ あきしま（循環型社会の形成）

1 水と緑を守る（水と緑の保全・再生）

【自然環境】

（施策の体系）



（目 標）

多摩川における「江戸前鮎」の遡上数増加に向け、鮎が遡上しやすい環境の整備に努める。

多摩川という地域資源を活用し、カヌー駅伝、ウォークラリー等の体験事業を流域6市で合同開催し、多摩川の魅力に触れ合う機会を創出する。

また、昭和用水路の保全を目的に、用水路の計画的な改修工事を実施するほか、多摩川由来の崖線に連続する緑地の効率的な維持・管理のため、樹木せん定を実施する。

（施 策）

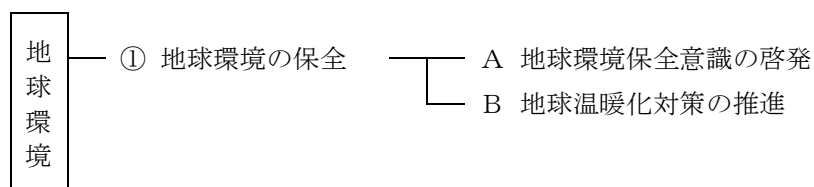
（単位 千円）

事業名	全体計画	現 況	3 箇年	令和2～4年度計画	
				内 容	事業費
昭和用水堰魚道下堆積土砂撤去事業	—	—	—	土砂撤去・整地工	9,000
多摩川魅力体験事業	—	—	—	カヌー駅伝 ウォークラリー	600
昭和用水路系全域改修事業	—	—	—	工事	45,000
崖線緑地樹木せん定等事業	—	—	—	樹木せん定	30,000

2 未来につなぐ（地球環境の保全）

【地球環境】

（施策の体系）



（目 標）

令和3年度をもって計画期間が満了となる環境基本計画の次期計画について、次期総合基本計画との整合を図るため、一年前倒しで策定する。策定に当たっては、新たに地球温暖化対策実行計画、水と緑の基本計画、生物多様性地域戦略、気候変動適応法に基づく地域気候変動適応計画を合わせた環境基本計画とする。

また、マイボトル用の給水機を市内4駅に設置し、海洋プラスチック汚染の原因となっている使い捨てプラスチック等の削減とその意識啓発に努めるとともに、深層地下水100%の安全でおいしい水のまち昭島のPRにも努める。

（施 策）

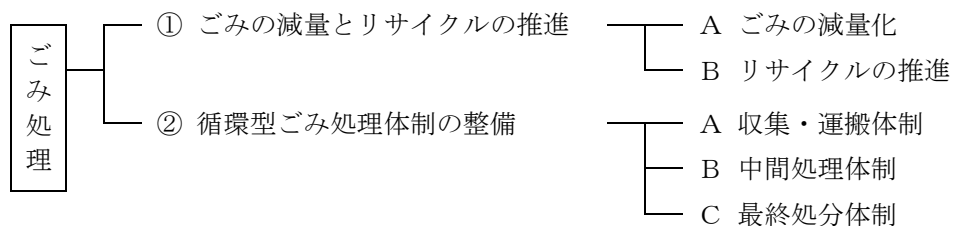
（単位 千円）

事業名	全体計画	現 況	3 箇年	令和2～4年度計画	
				内 容	事業費
環境基本計画策定	計画策定	—	計画策定	計画策定	3,500
給水スポット設置事業	4基	—	4基	機器設置	55,200

2 未来につなぐ（地球環境の保全）

【ごみ処理】

（施策の体系）



（目 標）

次期一般廃棄物処理基本計画の策定に当たっては、新たなごみ減量施策を打ち出すなど、ごみの減量とリサイクルのなお一層の推進を図る。

これまで取り組んできた食品ロス削減のための3010運動の徹底や古布・古紙（はがき等）の拠点回収及び啓発拡充等を実施し、更なるごみの減量化に努める。

また、清掃センター焼却施設については、精密機能検査の結果に基づき施設修繕を実施し、焼却施設の安定稼働を図る。

（施 策）

（単位 千円）

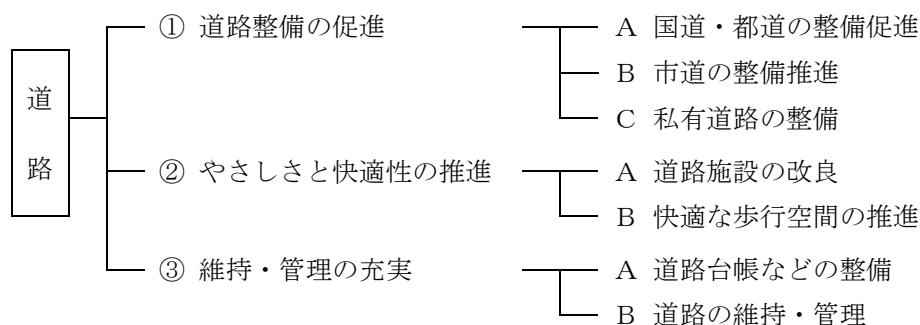
事業名	全体計画	現 況	3 箇年	令和2～4年度計画	
				内 容	事業費
一般廃棄物処理基本計画策定	計画策定	—	計画策定	計画策定	2,450
ごみ減量促進事業	—	—	—	ごみ減量啓発事業の展開・拡充	1,740
清掃センター焼却施設修繕	—	—	—	修繕	677,600

5 基盤を築く あきしま（快適な都市空間の整備）

1 ともに築く（都市基盤の整備）

【道 路】

（施策の体系）



（目 標）

地域の骨格を成す重要な幹線道路である都市計画道路 3・4・1 号整備を着実に進めるとともに、主要な市道等の計画的な整備を実施する。

また、市道北150号については、昭島駅北口とアキシマエンスィスをつなぐ道として、車道整備及び誘導ブロック設置などの歩道整備を実施する。

このほか、道路ストックの総点検や空洞化調査の実施、橋梁改修、台風やゲリラ豪雨等の災害時に備え浮上防止型のマンホール蓋の取替えを実施するなど、安全対策や地域の特色を生かした景観づくりに努める中で、うるおいとゆとりのある道路空間の確保を図る。

（施 策）

（単位 千円）

事業名	全体計画	現 況	3 箇年	令和 2～4 年度計画	
				内 容	事業費
都市計画道路 3・4・1 号 （第 1 期）整備事業	事業面積 15,341㎡ L=724m W=16.0m ～34.0m 用地取得 14,182㎡	L=263m 用地取得 14,182㎡	立体交差 整備 L=45m	大神町二丁目～ 上川原町一丁目 立体交差整備 L=45m	1,298,500
都市計画道路 3・4・1 号 （第 2 期）整備事業	事業面積 8,954㎡ L=550m W=16.0m 用地取得 8,548㎡	事業面積 8,954㎡ L=550m W=16.0m 用地取得 8,548㎡	—	事業評価	10,000

(施 策)

(単位 千円)

事 業 名	全体計画	現 況	3 箇年	令和 2 ～ 4 年度計画	
				内 容	事業費
市道昭島 5 号道路改修工事	L=483m W=8. 0m	—	L=250m W=8. 0m	舗装改修	33, 900
市道昭島 6 号道路改修工事	L=300m W=6. 2m	—	L=300m W=6. 2m	舗装改修	45, 900
市道昭島 7 号道路改修工事	L=567m W=9. 5m	—	L=190m W=9. 5m	舗装改修	31, 200
市道昭島 9 号道路改修工事	L=525m W=8. 0m	L=290m W=8. 0m	L=235m	舗装改修	83, 000
市道昭島14号道路改修工事	L=592m W=7. 0m	—	L=300m W=7. 0m	舗装改修	33, 400
市道昭島20号道路改修工事	L=2, 581m W=11. 0m	—	L=200m W=11. 0m	舗装改修	34, 100
市道昭島21号道路改修工事	L=1, 186m W=5. 5m	—	L=800m	舗装改修	104, 700
市道昭島23号道路改修工事	L=1, 422m W=9. 5m	—	L=180m W=9. 5m	舗装改修	35, 700
市道昭島30号道路改修工事	L=981m W=8. 0m	—	L=250m W=8. 0m	舗装改修	35, 700
市道昭島34号道路改修工事	L=1, 185m W=5. 5m	—	L=200m W=5. 5m	舗装改修	19, 400
市道昭島37号道路改修工事	L=1, 290m W=13. 0m	—	L=260m W=13. 0m	舗装改修	44, 400
市道昭島40号道路改修工事	L=584m W=16. 0m	—	L=200m W=16. 0m	舗装改修	44, 500
市道北146号道路改修工事	L=558m W=12. 0m	—	L=558m W=12. 0m	舗装改修	78, 100
市道北150号等道路改修工事	L=837m W=9. 0m	—	L=837m W=9. 0m	歩道・車道舗装等	100, 400
管内道路整備工事	—	—	—	工事	150, 000
庁舎周辺道路歩道改修工事	—	—	—	歩道改修	21, 000
道路ストック総点検事業	—	—	—	定期点検	20, 500

(施 策)

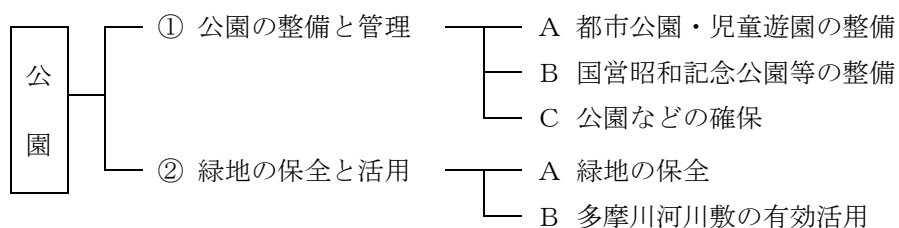
(単位 千円)

事 業 名	全体計画	現 況	3 箇年	令和 2 ～ 4 年度計画	
				内 容	事業費
空洞化調査委託	56路線	—	33路線	空洞化調査	30, 000
雨水マンホール蓋更新事業	66箇所	22箇所	44箇所	取替え	22, 300
橋梁改修事業	42橋	—	10橋	橋梁改修	37, 800
市道路線等の街路樹（サクラ）植替え	48本	10本	18本	植替え	16, 080
中神駅自由通路 L E D 照明器具交換事業	—	—	—	器具交換等	2, 000

1 とともに築く（都市基盤の整備）

【公 園】

（施策の体系）



（目 標）

老朽化等により一般開放を中止している昭和公園内に展示中の蒸気機関車について、クラウドファンディングの手法を用いた改修を実施する。併せて、公園・児童遊園園内灯の計画的な更新に加え、老朽化した児童遊園便所の計画的な更新を図り、市民が身近な公園として親しんでいただける環境を確保する。

（施 策）

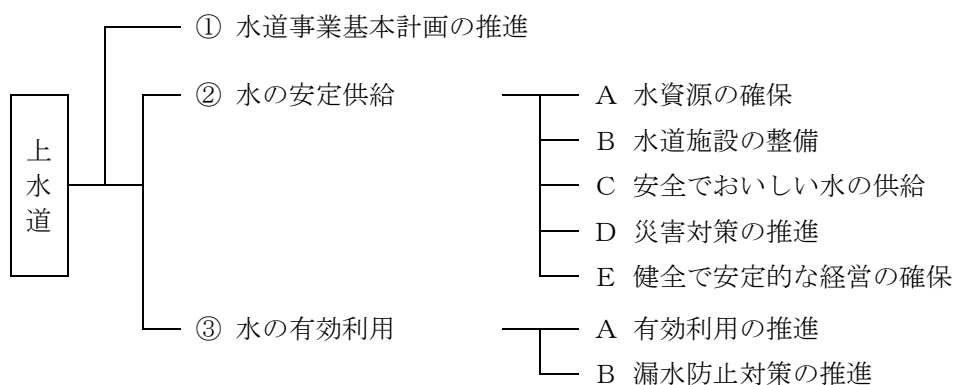
（単位 千円）

事業名	全体計画	現 況	3 箇年	令和2～4年度計画	
				内 容	事業費
昭和公園蒸気機関車改修	—	—	—	改修	16,100
都市公園園内灯整備工事	159基	43基	116基	園内灯取替え	9,860
児童遊園園内灯整備工事	64基	—	64基	園内灯取替え	5,440
児童遊園便所等改良工事	10箇所	2 箇所	3 箇所	工事	36,000

1 とともに築く（都市基盤の整備）

【上水道】

（施策の体系）



（目 標）

水道施設の強靱化を目的に、耐震性ダクタイル鋳鉄管への布設替えなど配水管路等の計画的な整備と、中央配水場配水池の耐震補強工事を行うとともに、貴重な水源を将来にわたり確保するため、水源井のしゅんせつ改修を行う。

また、昭島市の水道の源となる深層地下水の水源地の究明や水脈の分析を中心とする流動調査を実施するとともに、無効水を減らすため配水本管等の音聴漏水調査を実施する。

（施 策）

（単位 千円）

事業名	全体計画	現 況	3 箇年	令和 2 ～ 4 年度計画	
				内 容	事業費
配水管等布設替工事	L=83,630m φ 75～500 mm	L=70,220m	L=4,315m	耐震性ダクタイル 鋳鉄管への布設替 え	850,000
配水管布設工事	—	—	—	耐震性ダクタイル 鋳鉄管の新設	450,000
水源しゅんせつ改修	—	—	—	水源井のしゅんせ つと取水ポンプ等 の取替え	75,400
中央配水場耐震補強工事	—	—	—	工事	561,660

(施 策)

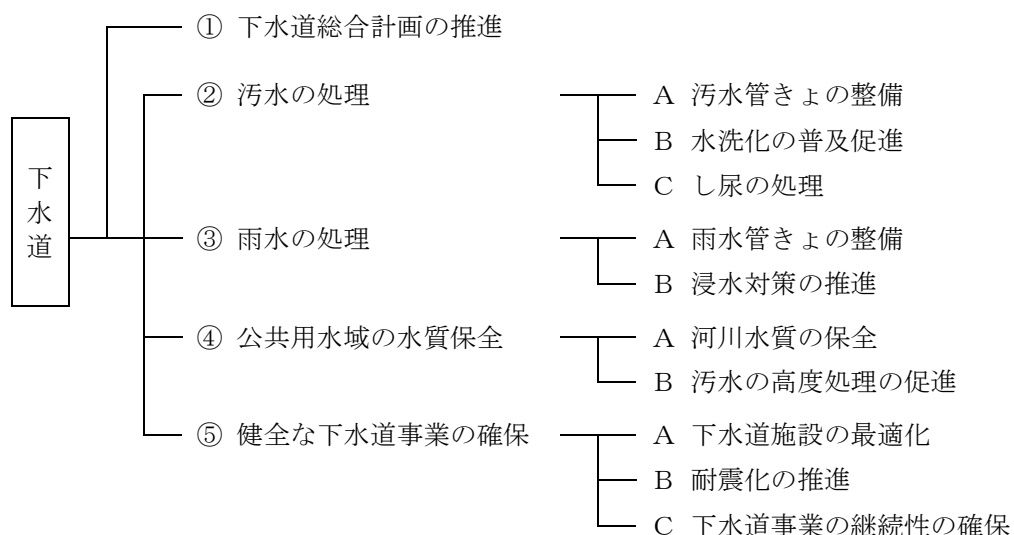
(単位 千円)

事 業 名	全体計画	現 況	3 箇年	令和 2 ～ 4 年度計画	
				内 容	事業費
中央配水場自家用発電設備更新事業	—	—	—	設備更新	139,000
東部配水場自家用発電設備地下燃料タンク増設事業	—	—	—	工事	104,500
水道料金システム機器等購入	—	—	—	システム更新	55,000
給水タンク加圧ポンプ設置修繕	—	—	—	設置・修繕	1,300
水質検査機器更新事業	—	—	—	機器更新	26,200
貯水槽水道実態調査	—	—	—	調査	22,100
深層地下水流動調査	—	—	—	調査	39,600
漏水調査	—	—	—	配水本管等音聴調査	27,000

1 とともに築く（都市基盤の整備）

【下水道】

（施策の体系）



（目 標）

経営戦略を策定し、経営基盤の強化に努める。汚水管きょは、中神土地区画整理地区の一部や都市計画道路の整備に併せて実施し、公衆衛生及び快適な住環境を確保する。雨水管きょは、引き続き幹線及び主要な枝線の整備を推進し、浸水被害の軽減を図る。また、管きょ耐震化、長寿命化対策への取組を進め、重要なライフラインの持続性を確保する。クリーンセンター敷地有効利用事業を引き続き行うとともに、希釈放流施設の塗装及び防水工事を実施し、施設の延命化を図る。

（施 策）

（単位 千円）

事業名	全体計画	現 況	3 箇年	令和 2 ～ 4 年度計画	
				内 容	事業費
下水道事業計画変更	—	—	—	計画期間変更	5, 500
下水道事業経営戦略策定	—	—	—	経営戦略策定	3, 530
南部第 1 処理分区枝線工事	管径内径 250mm 布設延長 84m	—	管径内径 250mm 布設延長 84m	汚水管撤去・設置	21, 000
汚水管埋設工事	管径内径 200mm 延長450m	—	管径内径 200mm 延長450m	汚水管埋設（区画整理 地区・その他関連事業）	44, 700

(施 策)

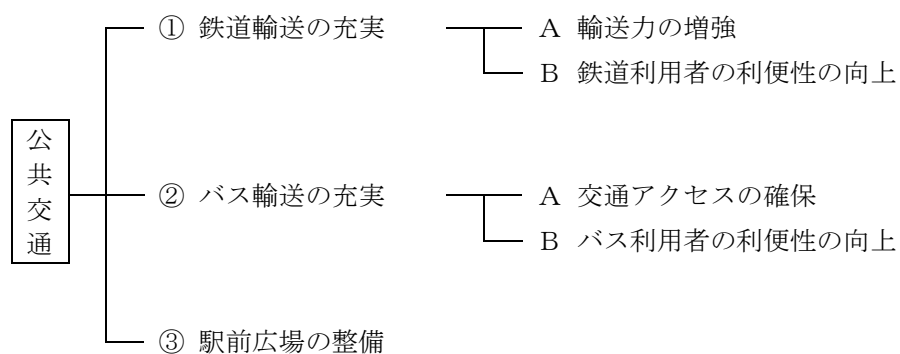
(単位 千円)

事業名	全体計画	現 況	3 箇年	令和 2 ～ 4 年度計画	
				内 容	事業費
汚水ます設置工事	120箇所	—	120箇所	汚水ます設置	72,600
西部第 1 排水区枝線工事	管径内径 1,200mm 延長115m	—	管径内径 1,200mm 延長115m	雨水管整備	189,200
浸水対策工事	—	—	—	雨水浸透施設設置	30,600
下水道総合地震対策事業	可とう性継 手設置 1,121人孔	可とう性継 手設置 695人孔	可とう性継 手設置 210人孔	可とう性継手設置・ 計画策定	256,300
下水道長寿命化事業	管渠延長 277,997m マンホール蓋 10,755箇所	管渠延長 21,024m マンホール蓋 860箇所	管渠延長 43,356m マンホール蓋 2,263箇所	工事・点検・調査	299,500
美ノ宮公園内雨水浸透施設埋立工事	面積 1,383㎡ 容量 3,359㎥	—	面積 1,383㎡ 容量 3,359㎥	埋立工事	62,700
クリーンセンター敷地有効利用事業	—	—	—	地中埋設杭等撤去工事 フェンス設置工事	43,900
クリーンセンター希釈放流施設塗装等工事	—	—	—	塗装及び防水工事	10,800

2 安心とやすらぎを築く（市街地の整備）

【公共交通】

（施策の体系）



（目 標）

コミュニティバス（Aバス）のルート見直しに伴い、運行補助を拡充する。

また、Aバスの到着時刻や現在地等運行状況をパソコンやスマートフォンで確認できるバスロケーションシステムを導入するとともに、バス停ごとの乗降客数を把握できる乗降センサーを設置し、更なる利便性の向上に努める。

（施 策）

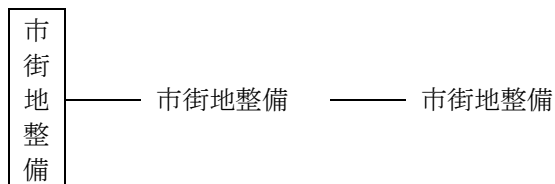
（単位 千円）

事業名	全体計画	現 況	3 箇年	令和2～4年度計画	
				内 容	事業費
コミュニティバス（Aバス）充実事業	—	—	—	ルート見直し・システム構築	51,130

2 安心とやすらぎを築く（市街地の整備）

【市街地整備】

（施策の体系）



（目 標）

昭島市のまちづくりの新たな指針となる、都市計画マスタープランを策定する。

また、平成16年以降に都市計画変更された用途地域等についての都市計画図書を、最新の地形図を用い更新する。

（施 策）

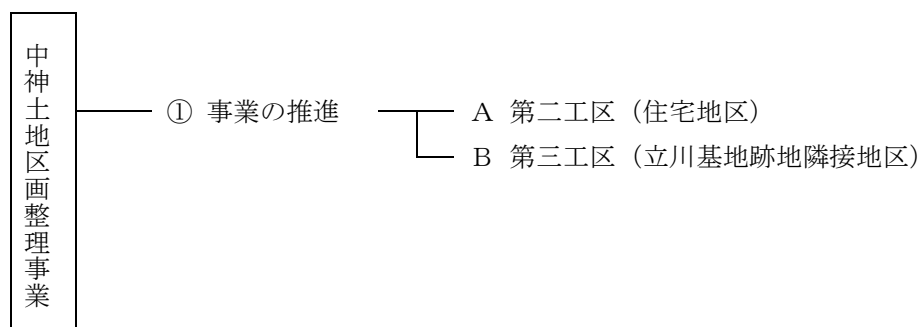
（単位 千円）

事業名	全体計画	現 況	3 箇年	令和 2 ～ 4 年度計画	
				内 容	事業費
都市計画マスタープラン策定	プラン策定	—	プラン策定	プラン策定	3,930
用途地域図面等作成	—	—	—	図面等作成	8,800

2 安心とやすらぎを築く（市街地の整備）

【市街地整備】中神土地区画整理事業

（施策の体系）



（目 標）

第二工区駅前ブロックの整備完了を目指し、引き続き事業の推進を図るとともに、長期化する中神土地区画整理事業の課題解決に向け、現状分析や地権者の意向調査等を踏まえ、事業のあり方の検討を行う。

（施 策）

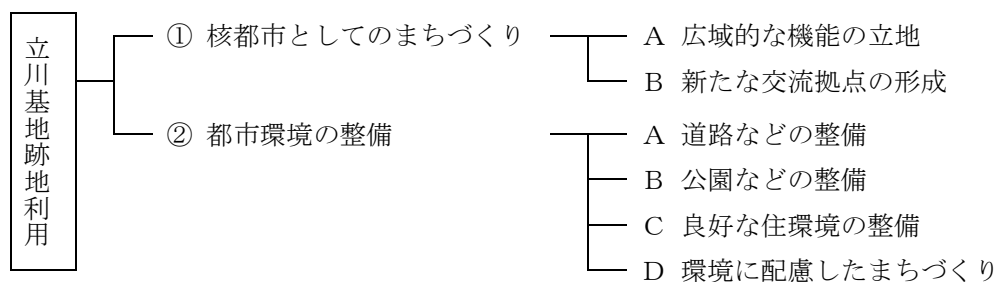
（単位 千円）

事業名	全体計画	現 況	3 箇年	令和 2 ～ 4 年度計画	
				内 容	事業費
中神土地区画整理事業 （第二工区駅前ブロック）	15.0ha	14.1ha	0.9ha	工事 移転補償等	591,800

2 安心とやすらぎを築く（市街地の整備）

【市街地整備】立川基地跡地利用

（施策の体系）



（目 標）

核都市にふさわしい広域的な機能や、業務、商業機能の導入を進め、にぎわいと活気にあふれ、環境や景観に配慮した質の高い生活空間の形成を図るため、まちづくりガイドラインにより民間開発を誘導するとともに、開発に合わせて緑道を整備するなど、緑豊かな住環境の実現を図る。

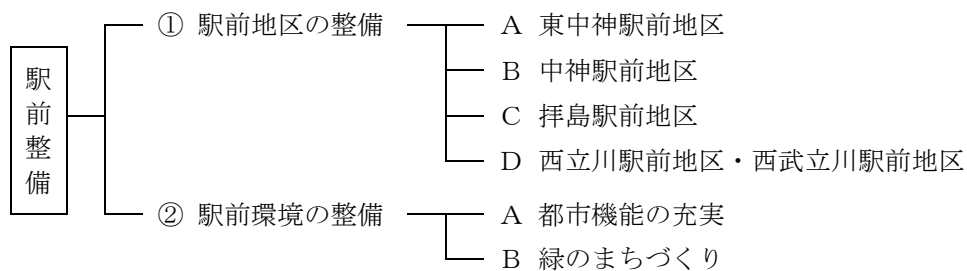
（施 策）

事業名	全体計画	現 況	3 箇年	令和 2 ～ 4 年度計画	
				内 容	事業費
立川基地跡地昭島地区緑道整備事業	—	—	—	緑道整備	48,000

2 安心とやすらぎを築く（市街地の整備）

【市街地整備】駅前整備

（施策の体系）



（目 標）

安全で快適に利用できる自転車等駐車場の運営を継続するため、昭島駅南口立体自転車等駐車場塗装等工事を実施する。

また、経年劣化した自転車等駐車場管理小屋について、外壁改修及び屋根塗装等を実施する。

（施 策）

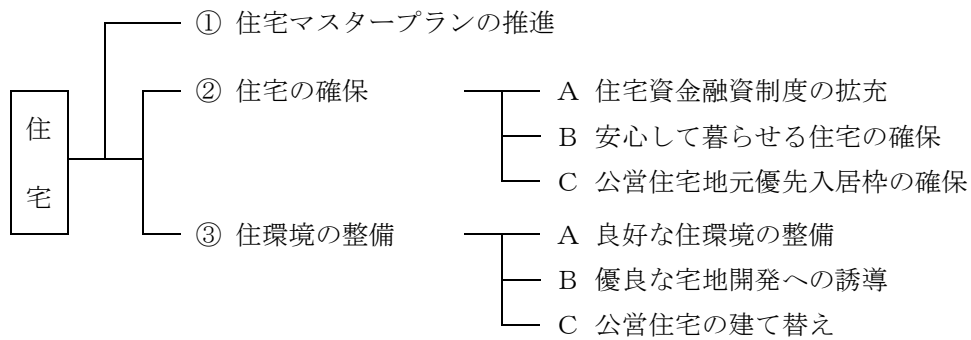
（単位 千円）

事業名	全体計画	現 況	3 箇年	令和 2 ～ 4 年度計画	
				内 容	事業費
昭島駅南口立体自転車等駐車場塗装等工事	—	—	—	塗装工事・屋上防水工事	33,000
東中神駅南側自転車等駐車場改修工事	—	—	—	改修工事	5,000
自転車等駐車場管理小屋外壁等改修	4 ヲ所	—	4 ヲ所	外壁改修等	1,800

2 安心とやすらぎを築く（市街地の整備）

【住 宅】

（施策の体系）



（目 標）

市民の安全で豊かな住まいの実現を目指し、市としての住宅政策を総合的に推進するための住宅マスタープランを策定する。

公共施設等総合管理計画及び個別施設計画を踏まえ、市営住宅長寿命化計画に基づいた施設改善等を実施する。

また、木造住宅の耐震化を促進するため、耐震診断及び耐震化工事に係る費用補助を実施するとともに、耐震セミナー等を開催する。

このほか、所有者への意向調査等を踏まえ、空き家対策のあり方について検討を深める。

（施 策）

（単位 千円）

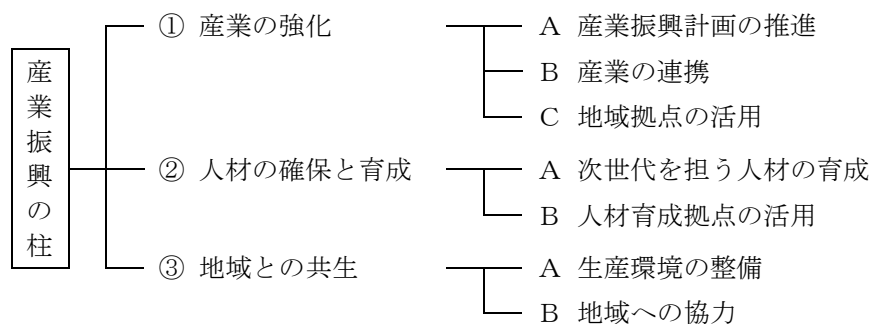
事業名	全体計画	現 況	3 箇年	令和 2 ～ 4 年度計画	
				内 容	事業費
住宅マスタープラン策定	市民アンケート プラン策定	—	市民アンケート プラン策定	市民アンケート 計画策定	3,000
市営住宅長寿命化改善事業	—	—	—	屋上防水工事、外壁 塗装工事等	54,700
市営住宅緊急通報設備機器更新事業	—	—	—	機器更新工事	11,000
木造住宅耐震化促進事業	—	—	—	補助、耐震セミナー 等	12,580

6 躍動する あきしま（産業の活性化）

1 活力を育む（産業の振興）

【産業振興の柱】

（施策の体系）



（目 標）

深層地下水100%の安全でおいしい水のまち昭島を市内外にアピールするとともに、昭島のブランド化につながる事業を継続して展開する。

また、創業希望者を支援するため、他市と連携した相談会やセミナーを開催する。

（施 策）

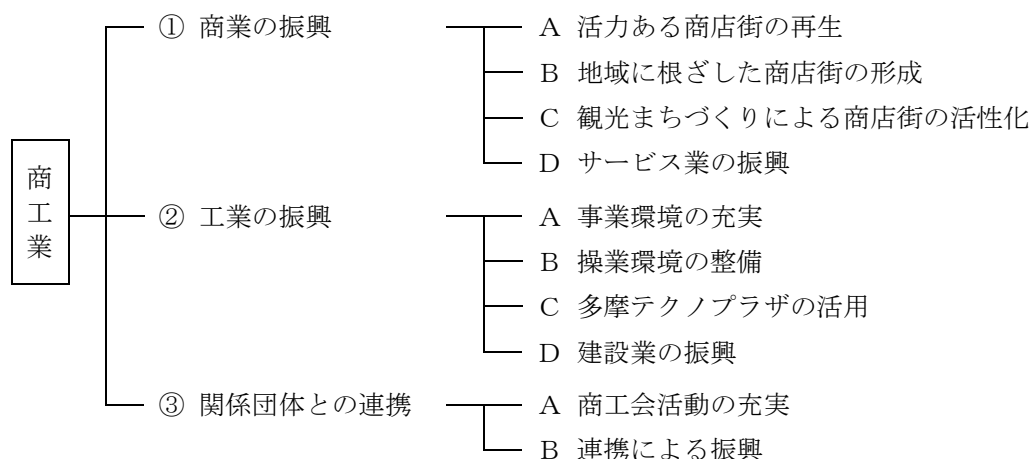
（単位 千円）

事 業 名	全体計画	現 況	3 箇年	令和2～4年度計画	
				内 容	事業費
あきしまの水ブランド構築・推進事業	—	—	—	ブランド構築・推進	3,300
創業支援事業	—	—	—	相談窓口の設置等	3,180

1 活力を育む（産業の振興）

【商工業】

（施策の体系）



（目 標）

活力ある昭島市の構築を目指し、更なる官民連携によるまちづくりを推進するため、昭島市まちづくり企業サミットを開催するとともに、実務者レベルの情報交換会を定期的で開催する。

商工会活動の充実に向けて、市内事業者が講師となり、専門店ならではの知識・情報を提供する「まちゼミ」を開催するための補助を実施する。

また、福生市との二市共同によるイベントを開催し、結婚へのきっかけづくりと併せて、地域産業の活性化を図る。

（施 策）

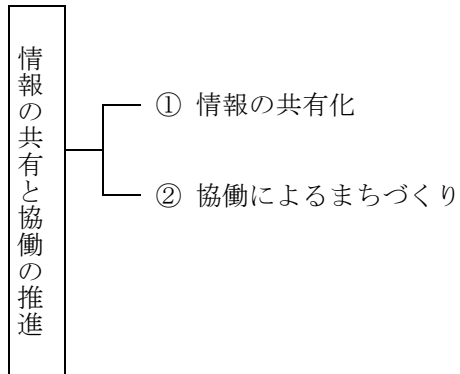
（単位 千円）

事業名	全体計画	現 況	3 箇年	令和 2 ～ 4 年度計画	
				内 容	事業費
まちゼミ補助	—	—	—	補助	2,000
二市連携地域イベント事業 （まちコンの開催）	—	—	—	補助	5,000

7 計画の実現のために

【情報の共有と協働の推進】

(施策の体系)



(目 標)

市民との協働によるまちづくりを進めるため市民意識調査を定期的を実施し、市民ニーズの的確な把握に努める。

(施 策)

(単位 千円)

事業名	全体計画	現 況	3 箇年	令和 2 ～ 4 年度計画	
				内 容	事業費
市民意識調査	—	—	—	無作為抽出による調査	2,400

【その他】

（目 標）

第五次総合基本計画との整合を図り、一体的・戦略的に施策を展開する総合戦略の計画期間満了に伴い、次期総合戦略を策定する。

本庁舎の適切な維持管理及び長寿命化を図るため、屋上防水・外壁改修などの大規模改修を実施する。

（施 策）

（単位 千円）

事 業 名	全体計画	現 況	3 箇年	令和 2 ～ 4 年度計画	
				内 容	事業費
総合戦略策定	市民アンケート 計画策定	市民アンケート	計画策定	計画策定	350
令和 2 年国勢調査	—	—	—	調査	57,570
本庁舎大規模改修	—	—	—	設計 屋上防水、外壁改修	431,300
本庁舎電話設備更新事業	—	—	—	機器更新	16,400
市議会インターネット映像配信更新事業	—	—	—	機器更新	3,100

8 総合戦略における主な事業（事業再掲）

1 安定した雇用を創出する

（単位 千円）

事業名	事業内容	令和2～4年度計画	
		内容	事業費
昭島市まちづくり企業サミット	昭島市まちづくり企業サミットを開催するとともに、実務者レベルの情報交換会を定期的 に開催し、更なる官民連携によるまちづくり を推進する。	サミット 情報交換会	—
創業支援事業	創業に関する様々な相談に対応可能なワンス ストップ相談窓口を設置する。	相談窓口の設 置等	3,180
まちゼミ補助	各店舗が講師となり、専門店ならではの知識、 情報などを無料で受講できる「まちゼミ」を 開催する。	補助	2,000
二市連携地域イベント事業 （まちコンの開催）	福生市との二市共同によるイベントを開催 し、結婚へのきっかけづくりと併せて、商店 街や地域産業の活性化を図る。	補助	5,000

2 昭島へ新しいひとの流れをつくる

（単位 千円）

事業名	事業内容	令和2～4年度計画	
		内容	事業費
あきしまの水ブランド構築・推 進事業	深層地下水100%の安全でおいしい水のまち 昭島を市内外にアピールするとともに、昭島 のブランド化につながる事業を継続して展開 する。	ブランド構築 ・推進	3,300
給水スポット設置事業	マイボトル用の給水機を市内4駅に設置し、 海洋プラスチック汚染の原因となっている使 い捨てプラスチック等の削減とその意識啓発 に努めるとともに、深層地下水100%の安全で おいしい水のまち昭島のPRに努める。	機器設置	55,200
アキシマエンス管理運営事業	令和元年度末に開設するアキシマエンスは 知の拠点である図書館機能を中心に、地域文 化の振興や生涯学習、多文化共生の推進など 多目的な機能を有する拠点として、指定管理 者による効果的・効率的な管理運営を図る。	指定管理者に よる管理運営	1,340,250
文化財・地域資料等デジタルア ーカイブ化事業	地域・文化財資料等のデジタルアーカイブ化 とともに、インターネット上への公開により、 いつでもどこでも閲覧・検索可能な環境を整 える。	資料デジタル 化	11,290
都指定有形文化財（彫刻）木造 大日如来（金剛界）坐像、木造 釈迦如来坐像、木造阿弥陀如来 坐像修理補助	貴重な文化財を将来に引き継ぐため、都指定 有形文化財「木造大日如来坐像」ほか2坐像 の修理に係る補助を計画的に実施する。	仏像修理補助	12,100
市指定有形民俗文化財 「拝島日吉神社祭礼奈賀町屋 台」車輪等交換事業補助	貴重な文化財を将来に引き継ぐため、市指定 有形文化財「拝島日吉神社祭礼奈賀町屋台」 車輪等交換に係る補助を実施する。	補助	4,500

2 昭島へ新しいひとの流れをつくる

(単位 千円)

事業名	事業内容	令和2～4年度計画	
		内容	事業費
都指定無形民俗文化財 中神の獅子舞花笠衣装新調事業 補助(伝承基盤事業)	貴重な文化財を将来に引き継ぐため、都指定無形民俗文化財「中神の獅子舞花笠衣装」新調に係る補助を実施する。	補助	550
文化財説明多言語化看板の設置	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を見据え、訪日外国人観光客へ文化財を紹介する多言語看板を設置する。	設置	4,200
多言語観光情報サイトの開設	訪日外国人観光客へ本市の観光資源を紹介するため、民間活力による8か国言語に対応した多言語観光情報サイトを開設する。	観光地紹介	—
都市計画道路3・4・1号 整備事業	地域の重要な幹線道路として、諏訪松中通りから大師通りをつなぐ交通網を整備する。	立体交差整備、 道路工事等	1,308,500
文化芸術の推進に関する基本方針策定	観光、まちづくり、教育、産業、福祉など幅広い分野と連携し、総合的に文化芸術の推進を図ることを目的とする文化芸術基本法の改正趣旨を踏まえた次期計画を策定する。	意識調査 計画策定	6,000

3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

(単位 千円)

事業名	事業内容	令和2～4年度計画	
		内容	事業費
二市連携地域イベント事業 (まちコンの開催) 【再掲】	福生市との二市共同によるイベントを開催し、結婚へのきっかけづくりと併せて、商店街や地域産業の活性化を図る。	補助	5,000
妊娠・出産包括支援事業	妊娠、出産、育児に不安がある妊産婦及びその家族を対象に、助産師等による産後ケアを実施する。	産後ケア	49,100
出産子育て応援事業 (育児パッケージ購入)	あきしまゆりかご面談(妊婦全数面接)の面談時において育児パッケージを交付し、行政が子育ての伴走者として、社会全体で子育てを支えるというメッセージを伝え、妊婦等の不安感や孤立感の解消を図る。	妊娠・出産・育児支援	29,100
保育園 園舎改築工事	保育園における園舎改修を計画的に実施し、待機児童対策の強化を図る。	改築工事 多摩保育園 福島保育園 のぞみ保育園	879,500
昭島すみれ幼稚園 小規模保育施設新設事業	定員増を図るため、小規模保育施設を新設し、待機児童の減少に努める。	新築工事	33,300
(仮称)立川基地跡地認定こども園等新築工事	東部地域の新たな保育需要に対応するため、認定こども園等を設置する。	新築工事	299,800

3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

(単位 千円)

事業名	事業内容	令和2～4年度計画	
		内容	事業費
地域子育て支援拠点事業(子育てひろばほりむこう)預かり保育	一時的な預かりを支援することにより、保護者のストレスを解消し、虐待の予防につなげる。	一時的な子育て支援	9,560
一時預かり保育事業(一般型)の増設	一時預かり保育を拡充することにより、育児に対する保護者の心理的・身体的負担を軽減する。	一時的な子育て支援	18,600
子ども発達プラザ ホエール運営費補助	子ども発達プラザ ホエールの安定的な運営に向けて運営費の一部を補助し、適切な支援に努める。	補助	35,910
アキシマエンス管理運営事業(児童発達支援担当・総合相談窓口事業・法外発達支援事業)	令和元年度末に開設するアキシマエンス内に(仮称)発達・教育総合相談窓口を設置し、教育と福祉が密接に連携する体制を構築する。	総合窓口設置等	89,990

4 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

(単位 千円)

事業名	事業内容	令和2～4年度計画	
		内容	事業費
多摩川魅力体験事業	多摩川という地域資源を活用し、カヌー駅伝、ウォークラリー等の体験事業を流域6市で合同開催し、多摩川の魅力に触れ合う機会を創出する。	カヌー駅伝 ウォークラリー	600
昭和用水路系全域改修事業	昭和用水路の保全を目的に、用水路の計画的な改修工事を実施する。	工事	45,000
市民防災マニュアル・ハザードマップ作成	災害時に市民が迅速、的確な行動ができるよう、市民防災マニュアル及びハザードマップを改訂し、自助による防災力の向上を図る。	改訂版の作成	5,970
防災行政無線等デジタル化事業	緊急時の情報連絡体制の強化を図るため、これまで進めてきた防災行政無線等デジタル化を計画的に実施するとともに、無線の難聴地域解消に向け、新たに4局設置する。	機器更新	166,300
(仮称)都営福島団地敷地内備蓄倉庫・防災ひろば整備事業	備蓄倉庫を備えた帰宅困難者への対応も可能な防災ひろばを都営福島団地内に整備し、応急物資の適切な維持管理を図る。	整備工事	62,300
消防団装備資機材等購入	非常備消防(消防団)について、装備資機材等を引き続き計画的に購入する。	エンジンカッター、防火衣	8,300
消防団ポンプ車購入	現在消防団に配備されているポンプ車を買換え、消防体制の強化・充実を図る。	買換え(第3分団)	21,600
避難行動要支援者個別計画策定事業	災害発生時における要配慮者に対する避難支援等を実効性のあるものとするため、避難行動要支援者名簿を基に個別支援計画を策定する。	計画策定	2,400

4 時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する

(単位 千円)

事業名	事業内容	令和2～4年度計画	
		内容	事業費
公共施設への防犯カメラ設置事業	犯罪抑止効果の向上を図り、安全で安心して利用できる公共施設の運営に資するよう、公共施設への防犯カメラを計画的に設置する。	機器設置等	11,000
街頭防犯カメラ機器更新事業	駅前の街頭防犯カメラについて、さらなる犯罪の抑止や予防効果を高めるため、機器更新を計画的に行う。	機器更新等	6,930
地域包括支援センターの増設	地域包括ケアシステムの中核をなす地域包括支援センターを増設し、高齢者の保健医療の向上及び福祉の増進に努める。	新規開設	94,530
高齢者自転車ヘルメット購入費補助	自転車乗用中の頭部保護及び転倒時の怪我の軽減を図るため、65歳以上の高齢者を対象に、ヘルメット購入費の一部を補助する。	補助	200
高齢者運転免許証自主返納支援事業	高齢者の運転免許証自主返納を支援することにより、自動車運転事故を未然に防止するとともに、免許返納後の交通手段の確保及び社会参加の機会の確保に努める。	Aバス回数券配布	2,400
認知症検診事業	認知症に関する正しい知識の普及啓発と、認知機能検査を実施することにより、認知症の段階に応じた適切な支援につなげる。	検診、普及啓発	43,800

第 2 章 財 政 計 画

1. 実施計画3箇年における財政フレーム

第2章財政計画は、実施計画3箇年における財源を裏付けるものであり、また、今後の財政運営の指針となる中期財政計画を更新するものとなります。

(1) 試算の前提条件

平成30年度までは決算を、令和元年度においては一般会計補正予算第2号後の現計予算額を反映しています。令和2年度以降の各項目の試算の前提条件は以下のとおりとしました。

【歳入】

項 目	試算方法
市 税	令和元年度の当初予算額をもとに実績や経済動向を勘案し推計した。 個人市民税については、今後の人口動態などを見込んだ。 法人市民税については、令和元年10月1日以後に開始する事業年度から適用される法人税割の税率改正による影響を見込んだ。 固定資産税については、3年毎の評価替えを見込んだ。
地方消費税交付金	令和元年度の当初予算額をもとに消費税率の引上げによる影響等を勘案し推計した。
地方譲与税及び各種交付金等	令和元年度当初予算額を踏まえ、今後の見込みを勘案し推計した。また、令和2年度に創設される法人事業税交付金を見込んだ。
地方交付税	普通交付税については令和元年度の交付決定額を、特別交付税については令和元年度当初予算額を踏まえ、今後の見込みを勘案し推計した。
国・都支出金	令和元年度の当初予算額をもとに、実施計画に基づく事業費を基本とし、今後予定される事業の概算額も踏まえ推計した。
地方債	建設事業債については、実施計画に基づく事業費を基本とし、今後予定される事業の概算額も踏まえ、年度毎に所要額を見込んだ。臨時財政対策債については、実績及び発行可能額を推計する中で、年度毎に所要額を見込んだ。

【歳出】

項 目	試算方法
人件費	職員人件費は、現行の給与水準で見込み、退職手当は定年退職予定者数に基づき推計した。 また、令和2年度以降について、会計年度任用職員制度の開始に伴う影響を勘案し推計した。
公債費	平成30年度までの既借入額と令和元年度以降の借入見込額をもとに償還額を推計した。
普通建設事業費	実施計画に基づく事業費を基本とし、今後の予定事業の概算額も踏まえ推計した。
扶助費・物件費・補助費等・繰出金など	実績に実施計画等に基づく今後の見込みを勘案し推計した。

(2) 財政フレーム

中期財政計画における財政フレーム【令和元年12月】

1 財政収支計画

(単位：百万円)

区 分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
歳 入 総 額	44,768	47,831	43,613	43,031	44,172
一 般 財 源 等	26,954	27,373	25,388	25,077	25,354
市 税	19,847	19,612	19,468	19,384	19,588
うち個人市民税	7,038	7,068	7,147	7,222	7,338
うち法人市民税	1,741	1,431	1,118	940	954
地方消費税交付金	2,039	2,000	2,547	2,465	2,465
各種交付金等	656	736	761	904	909
地方交付税	781	424	350	330	290
うち普通交付税	469	344	300	280	240
財政調整基金繰入金	3	510	780	550	760
臨時財政対策債	934	445	500	480	370
特 定 財 源	17,814	20,458	18,225	17,954	18,818
国 都 支 出 金	14,859	16,613	15,851	15,893	16,540
特定目的基金繰入金	1,074	1,468	763	589	559
市債(臨時財政対策債等除く)	708	1,225	660	555	796
歳 出 総 額	42,856	47,831	43,613	43,031	44,172
義 務 的 経 費	22,571	23,599	24,665	24,574	24,690
人 件 費	5,447	5,593	6,413	6,199	6,108
扶 助 費	14,745	15,873	16,165	16,391	16,644
公 債 費	2,379	2,133	2,087	1,984	1,938
物 件 費	6,250	7,103	6,882	6,785	6,771
補 助 費 等	3,114	3,601	3,793	3,690	3,613
繰 出 金	4,623	4,735	4,507	4,603	4,706
普 通 建 設 事 業 費	4,373	6,253	2,873	2,617	3,632

2 市債及び基金の状況

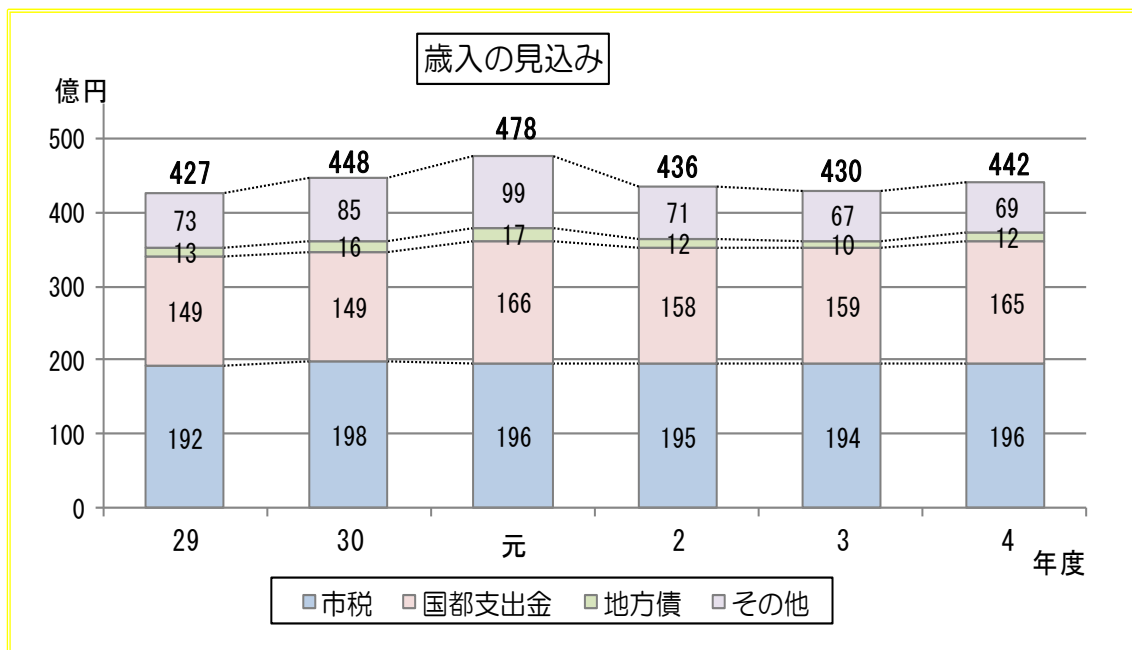
(単位：百万円)

区 分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
市 債 残 高	20,288	19,955	19,142	18,299	17,624
借 入 (見 込) 額	1,642	1,670	1,160	1,035	1,166
償 還 額 (元 金)	2,239	2,003	1,973	1,878	1,841
基 金 残 高	10,943	11,139	10,061	9,301	8,356
財 政 調 整 基 金	4,656	4,637	3,859	3,311	2,552
公共施設整備等資金積立基金	4,160	5,125	4,768	4,590	4,415
職員退職手当資金積立基金	322	322	322	322	322
庁舎跡地施設整備資金積立基金	758	0	0	0	0
そ の 他 特 定 目 的 基 金	1,047	1,055	1,112	1,078	1,067

3 主な財政指標

区 分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
経 常 収 支 比 率	90.9%	99.5%	99.4%	98.9%	99.1%
※()内は、臨時財政対策債等を分母に加算しない場合。	(94.8%)	(101.6%)	(101.7%)	(101.1%)	(100.8%)
実 質 公 債 費 比 率	0.2%	0.4%	0.5%	0.5%	0.4%
将 来 負 担 比 率	▲26.4%	▲28.7%	▲25.1%	▲22.7%	▲20.9%

2. 歳入の見通し

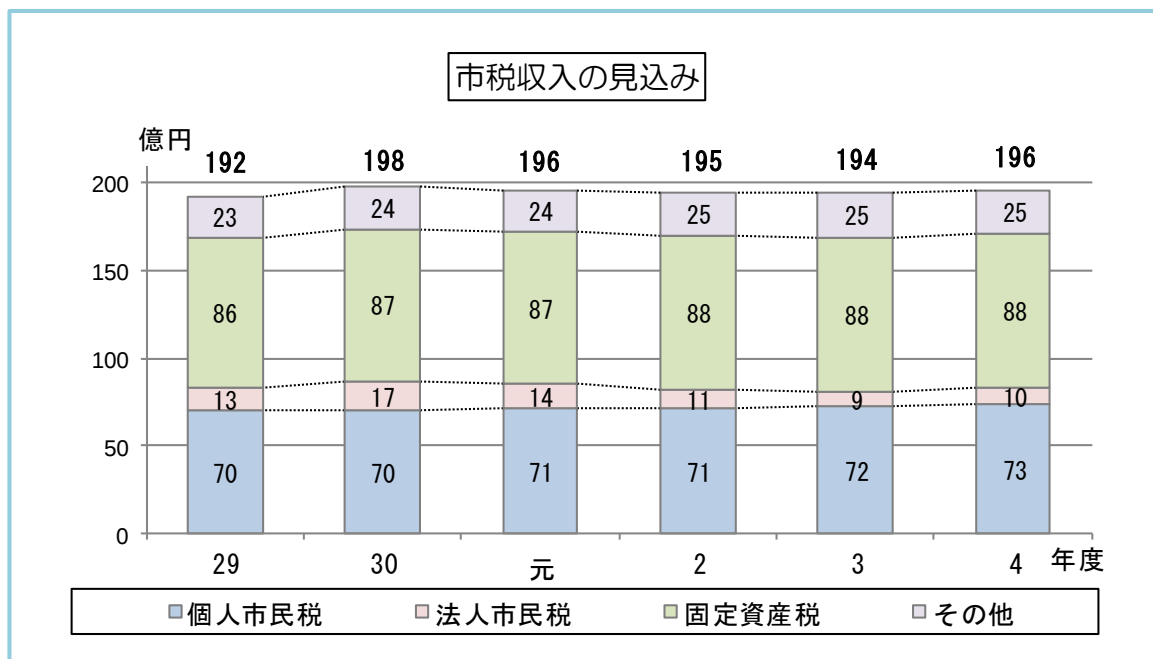


① 市税

個人市民税については、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあり、引き続き景気回復が続くことが期待されることなどから、増収の方向で推移していくと見込んでいます。

法人市民税については、令和元年10月1日以後に開始する事業年度から適用される法人税割の税率改正による減収を見込んでいます。

固定資産税については、令和3年度については評価替えによる影響などを見込んでいます。



② 税連動交付金（利子割交付金、配当割交付金、株式譲渡所得割交付金など）

税連動交付金については、これまでの実績や今後の経済見通しを踏まえ、それぞれ見込んでいます。地方消費税交付金については、令和元年10月から消費税率が10%に改定されたことから、その影響を見込んでいます。

③ 地方交付税

本市は、平成 22 年度から令和元年度まで 10 年連続で普通交付税の交付団体となっています。今後についても、消費税率の引上げに伴う地方消費税交付金の増などにより基準財政収入額の増が見込まれるものの、引き続き基準財政需要額が上回る見込みであることから、令和 2 年度以降も交付団体となる見込みです。

【一般財源額の見通し】

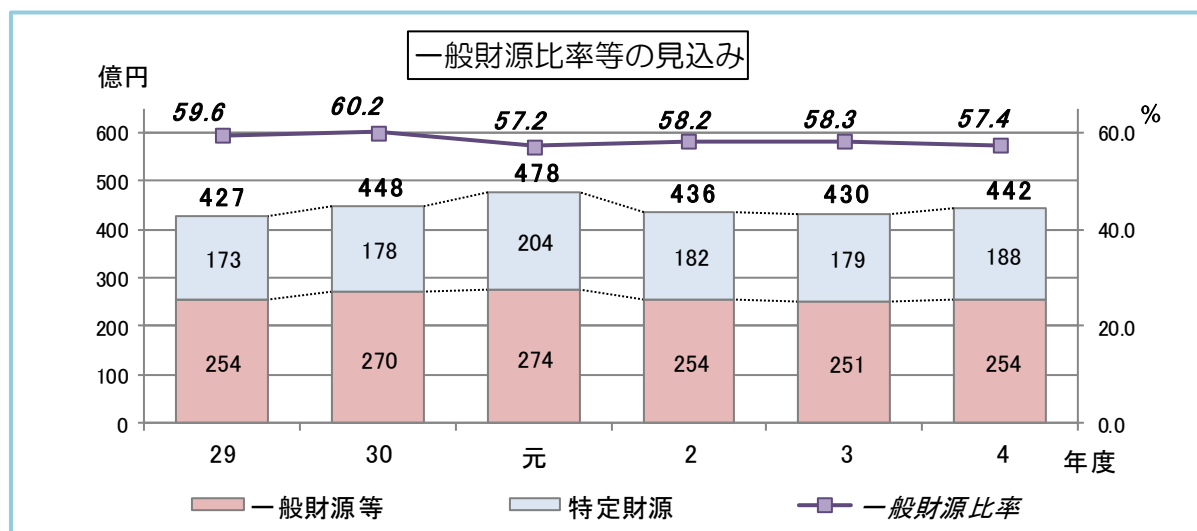
一般財源には、市税、地方譲与税、各種交付金や地方交付税などがあります。国都支出金や使用料などの用途が限定されている特定財源とは異なり、自由に使うことのできる歳入で、一般的に歳入総額に占める一般財源の比率が高ければ高いほど、財政の自立性・弾力性が高いことになります。

今後の見通しについて、雇用や所得環境の改善傾向が続くなかで、個人市民税は増収を見込むものの、法人税割の税率改正による影響を勘案し、市税全体では、令和 3 年度まで減収を見込んでいます。その一方で地方消費税交付金のほか各種交付金で増を見込んだことなどから、一般財源総額は 240 億円程度で推移していくものと見込んでいます。

しかしながら、歳出における扶助費等の増加に対応するための財源補填として、臨時財政対策債の借入れや財政調整基金からの繰入れを見込まざるを得ない状況となっています。

(単位：百万円)

年 度	平 成 29 年度	平 成 30 年度	令 和 元年度	令 和 2 年度	令 和 3 年度	令 和 4 年度
一 般 財 源 額	24,732	26,017	26,418	24,108	24,047	24,224
市 税	19,239	19,847	19,612	19,468	19,384	19,588
地方消費税交付金	2,390	2,039	2,000	2,547	2,465	2,465
各 種 交 付 金 等	682	656	736	761	904	909
地 方 交 付 税	471	781	424	350	330	290
繰 越 金	1,102	1,336	1,910	400	400	400
補 填 財 源 額	667	937	955	1,280	1,030	1,130
財 政 調 整 基 金	0	3	510	780	550	760
臨 時 財 政 対 策 債	667	934	445	500	480	370
一 般 財 源 額 等 合 計	25,399	26,954	27,373	25,388	25,077	25,354



④ 国・都支出金

国都支出金のうち扶助費充当分については、障害者自立支援給付費をはじめとする扶助費が増加傾向にあることに加え、保育所待機児童解消策の推進や幼児教育無償化への対応などから、引き続き増加傾向で推移していくと見込んでいます。

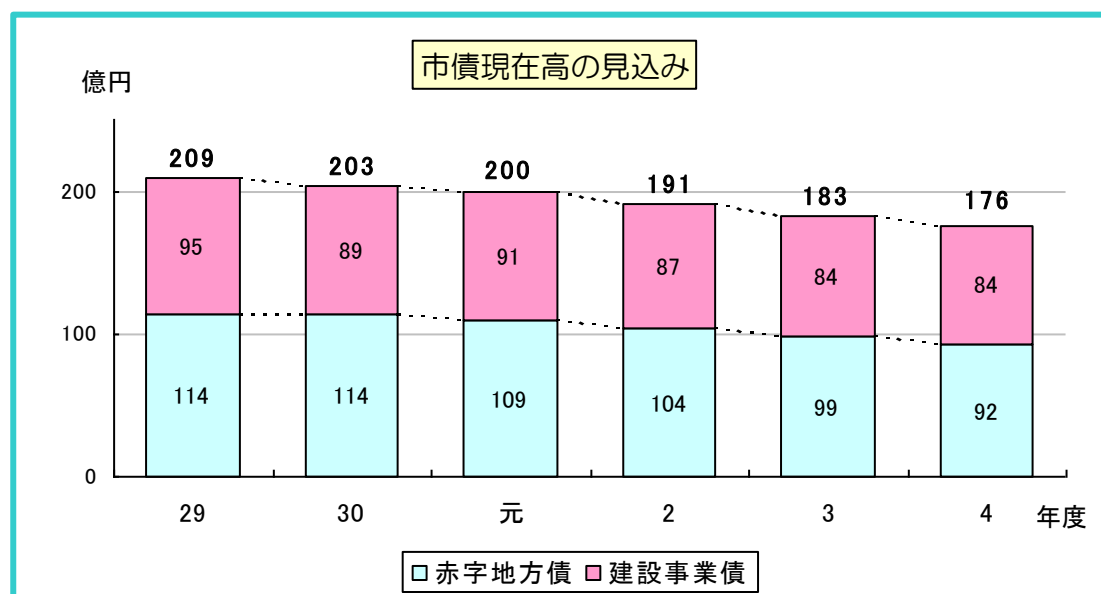
普通建設事業費充当分については、都市計画道路3・4・1号整備事業、小・中学校体育館空調機器設置事業などの大規模建設事業のほか、実施計画に掲載されている事業に係る所要額を見込んでいます。

今後、国庫補助事業の制度変更等について、動向を十分に注視するとともに、新たな補助制度の捕捉に努め、既存事業においても補助対象の可否を改めて精査するなど、積極的な特定財源の確保に努めていきます。

⑤ 市債

市債のうち建設事業債については、実施計画に掲載されている普通建設事業費や今後予定されている事業費の見込みなどから、各年度に所要額を見込んでいます。臨時財政対策債については、実質地方交付税の一部であることから、財源不足への対応として一定額の借入れを見込んでいます。今後の借入れに当たっては、これまでと同様に世代間の負担の公平性や将来世代への影響に十分配慮する中で極力抑制に努めるとともに、プライマリーバランスを保つことで市債残高の減少に努めていくことから、市債総額では、令和4年度末で176億円程度となり、徐々に減少する方向で推移すると見込んでいます。

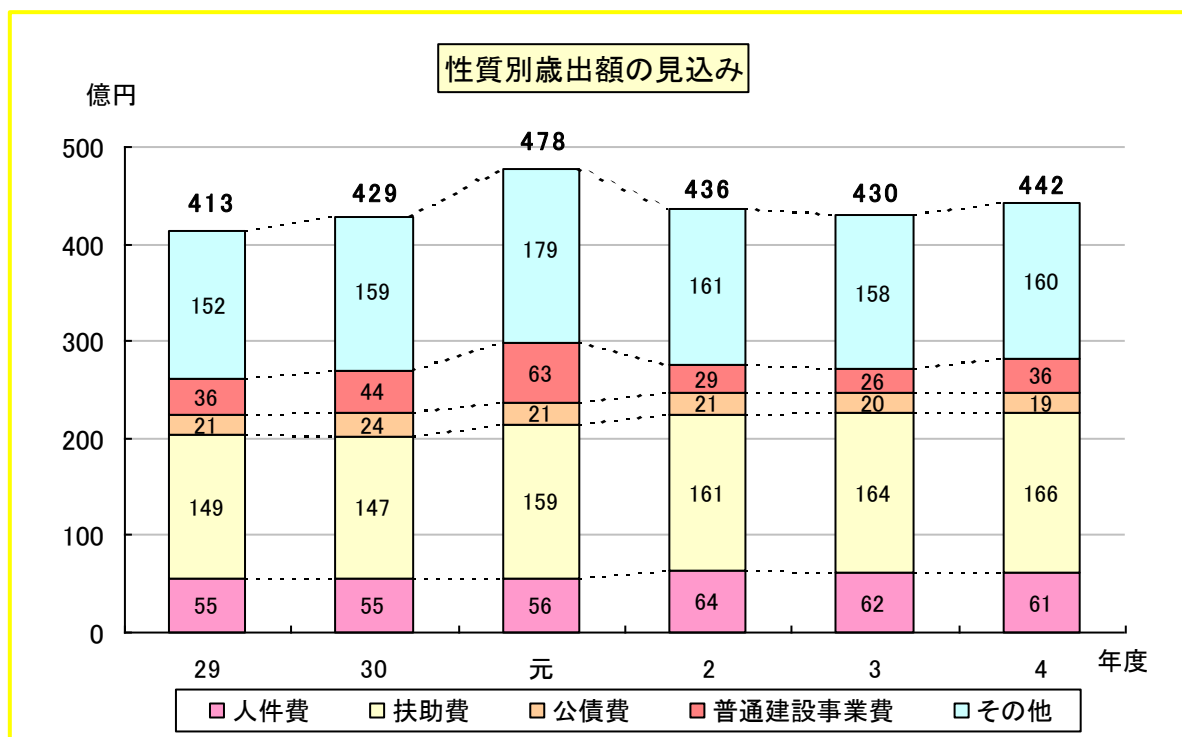
【市債現在高などの見通し】



(単位：百万円)

区 分	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
借 入 額	1,327	1,642	1,670	1,160	1,035	1,166
元 金 償 還	1,965	2,239	2,003	1,973	1,878	1,841
市 債 現 在 高	20,885	20,288	19,955	19,142	18,299	17,624

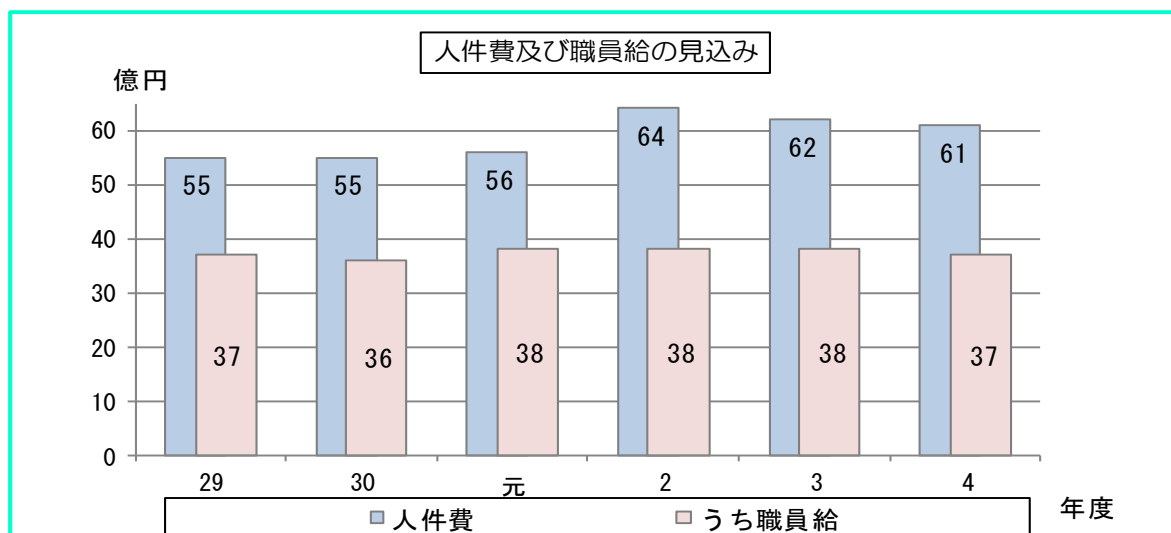
3. 歳出の見通し



① 人件費

人件費のうち職員給については、現行の給与水準をもとに見込み、職員退職手当については、当該年度毎の定年退職予定者に基づき算定しました。また、令和2年度以降については、会計年度任用職員制度に伴う影響額を見込んでいます。

人件費総額としては、会計年度任用職員制度の開始に伴い、令和2年度から60億円を超える規模となるものの、その後はやや減少傾向で推移すると見込んでいます。



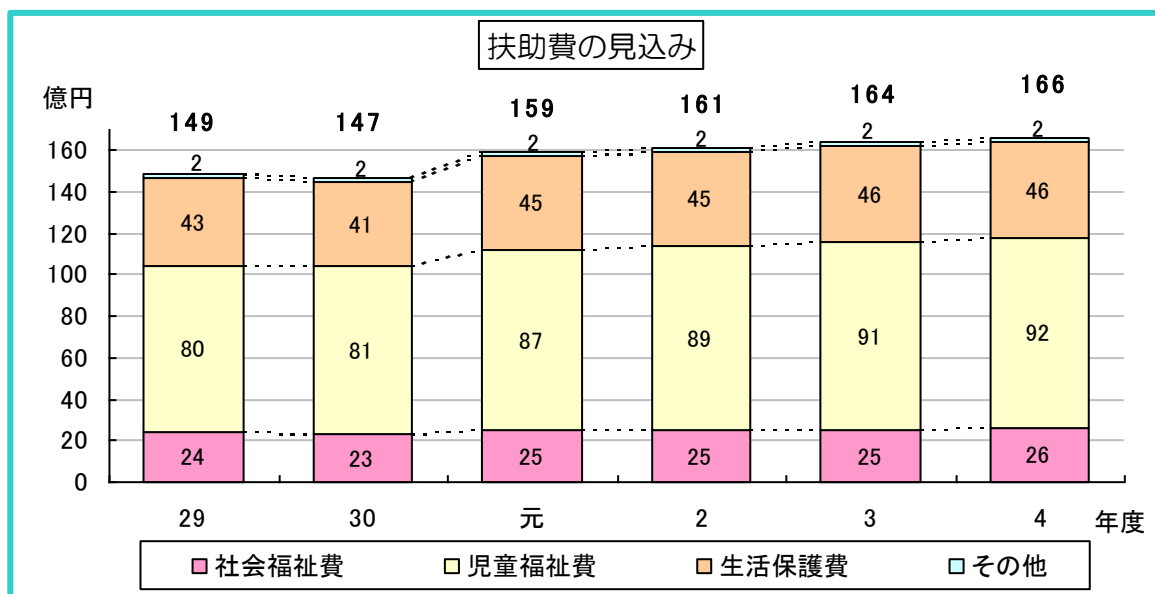
② 公債費

公債費については、令和元年度以降緩やかに減少する見込みとなっています。今後については、比較的安定した水準で推移する見込みではありますが、引き続き、公債費の動向については、十分注視する必要があります。

③ 扶助費

扶助費のうち児童福祉費については、保育園の待機児童解消策の推進や幼児教育無償化への対応など、引き続き増加を見込んでいます。社会福祉費についても、障害者自立支援費の増加などから引き続き増加を見込んでいます。また、生活保護費については、伸び率の鈍化が見られるものの、高齢化の影響などから増加傾向で推移すると見込んでいます。

扶助費全体としては、伸び率が鈍化していくと見込むものの、増加傾向で推移していくことが見込まれており、今後の財政運営において引き続き課題の残る見通しとなっています。

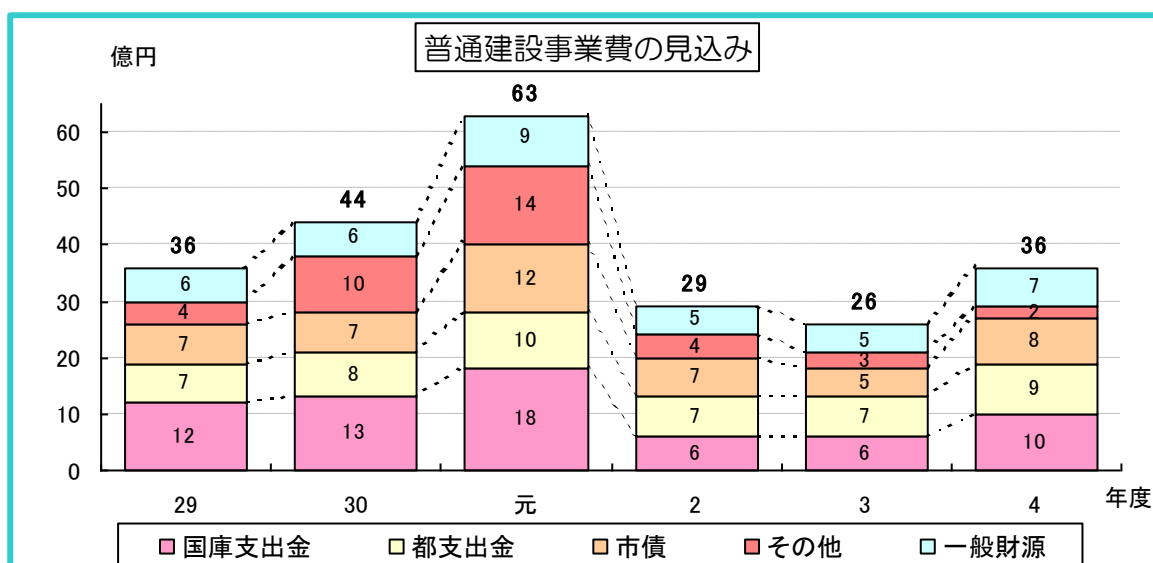


④ 普通建設事業費

普通建設事業費については、実施計画に基づき、令和2年度から4年度までの3年間で91億円程度を見込んでいます。

今後、労務単価の上昇や資材単価の高騰、諸経費率の上昇など、予定事業費の変動を注視する必要があるとともに、公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画に則り、既存施設の更新、長寿命化への対応などを計画的に実施していくこととなります。

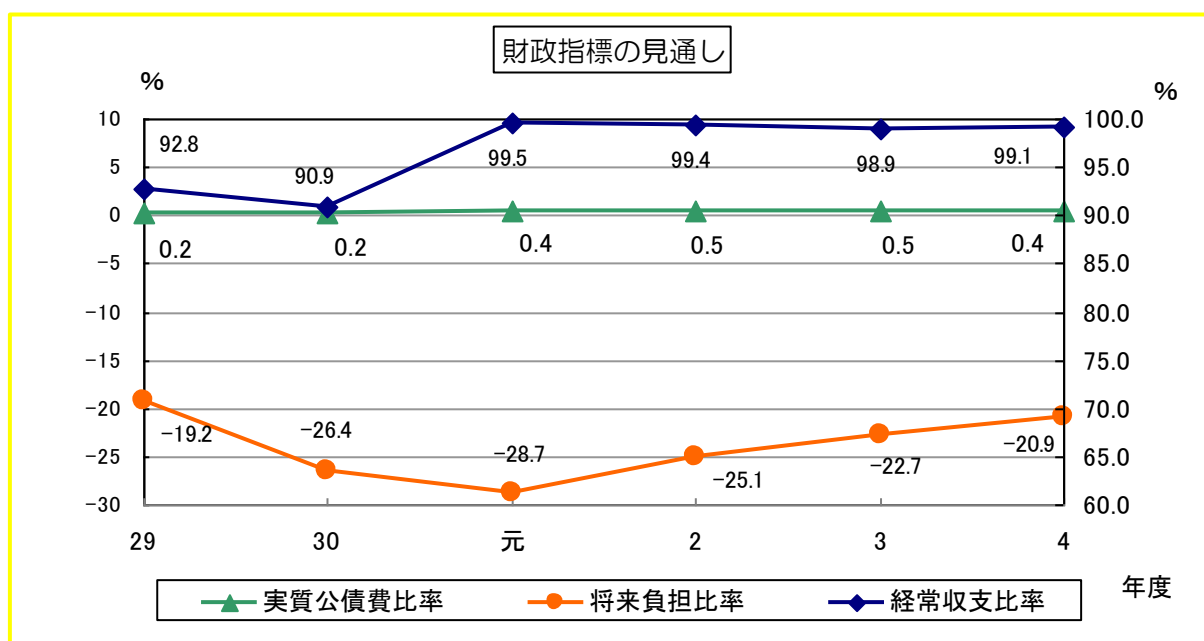
こうしたことから、これまで以上に国都支出金をはじめとする特定財源の積極的な確保に努めるとともに、基金の充実を中心とした将来負担への備えも講じていかなければなりません。



4. 財政指標の見通し

(単位：％)

指 標 名	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
経常収支比率	92.8	90.9	99.5	99.4	98.9	99.1
(下段：26市平均)	90.9	91.9				
実質公債費比率	0.2	0.2	0.4	0.5	0.5	0.4
(下段：26市平均)	0.9	0.8				
将来負担比率	-19.2	-26.4	-28.7	-25.1	-22.7	-20.9
(下段：26市平均)	-9.7	-13.5				



① 経常収支比率

経常収支比率は、人件費や公債費など経常的な支出に対し、市税などの経常的収入がどの程度充当されているかを示す指標で、財政構造の弾力性を示す指標となっています。一般的には80%を超えると財政の弾力性を失いつつあると言われています。

今後の見通しについては、90%台の後半と高い水準で推移していくと見込んでおり、財政の硬直化が解消される見込みにはありません。

② 実質公債費比率

実質公債費比率は、市の財政規模に対し、特別会計などを含めたすべての借金に充てた税などの割合で、各年度の比率については、前3年の平均値としています。これまで過度な借金に依存することなく財政運営を行ってきたことから、公債費比率と同様に比較的低水準で推移してきました。今後についても、引き続き安定した水準で推移すると見込んでいます。

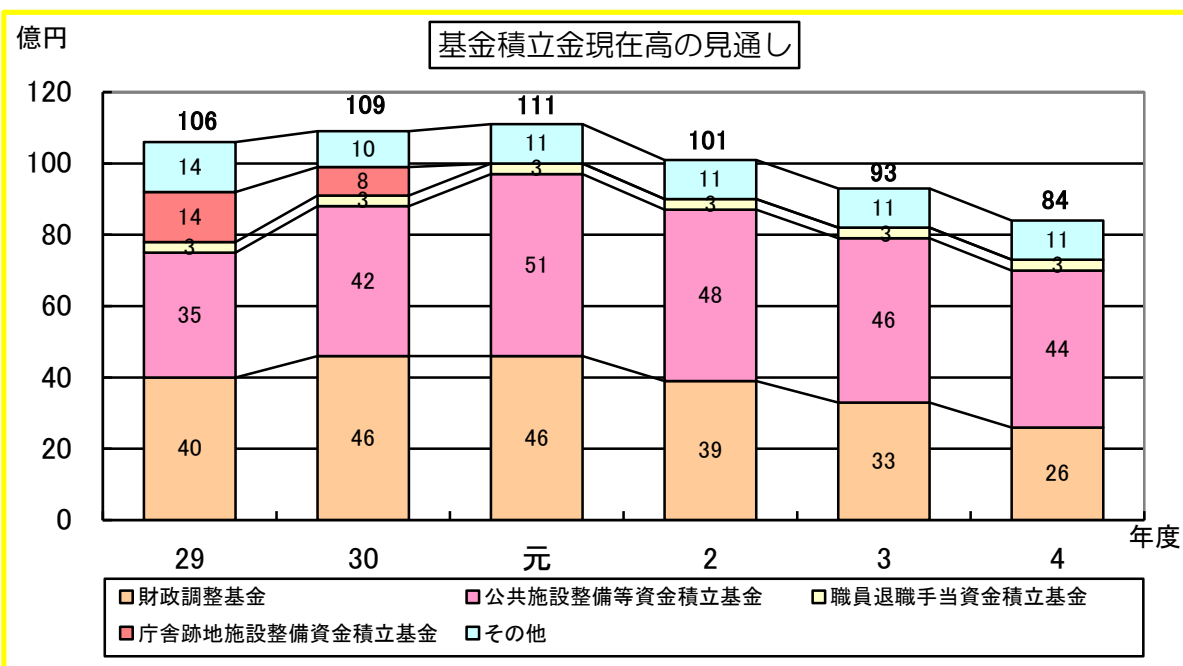
③ 将来負担比率

将来負担比率は、市の財政規模に対し今後支払う負債に充てられる税などの割合で、実質公債費比率とともに公表することが義務付けられている指標です。今後については、市債残高等の将来負担額は減少する見込みであるものの、大規模建設事業の実施に伴う市債・基金の活用などから、比率については上昇に転じていくものと見込んでいます。

5. 基金現在高の見通し

(単位：百万円)

基金名	区分	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
財政調整基金	積立額	548	669	492	2	2	1
	取崩額		3	511	780	550	760
	現在高	3,990	4,656	4,637	3,859	3,311	2,552
公共施設整備等 資金積立基金	積立額	10	643	1,515	203	202	203
	取崩額	43	0	550	560	380	378
	現在高	3,517	4,160	5,125	4,768	4,590	4,415
庁舎跡地施設 整備資金積立基金	積立額	100	1	1			
	取崩額		634	759			
	現在高	1,391	758	0			
その他の 特定目的基金	積立額	305	291	166	260	175	171
	取崩額	246	639	158	203	209	182
	現在高	1,717	1,369	1,377	1,434	1,400	1,389
合 計	積立額	963	1,604	2,174	465	379	375
	取崩額	289	1,276	1,978	1,543	1,139	1,320
	現在高	10,615	10,943	11,139	10,061	9,301	8,356



基金現在高については、令和4年度末で83億5,600万円を見込み、令和元年度末の現在高と比較して27億8,300万円の大幅な減を見込んでいます。

これは、各年度の財源不足への対応として財政調整基金や公共施設整備等資金積立基金について、多額の繰入れを予定していることに起因しています。

今後については、各年度の決算において生じる決算剰余金の2分の1以上を確実に基金へ積み立てるとともに、適正な予算執行管理や更なる財源の確保、徹底した歳出削減の取組などにより、見込まれている基金取崩額の削減にも努めていくなど、引き続き基金積立金の確保に向けた取組を推進していきます。

昭島市実施計画（令和２年度～４年度）

令和元年12月作成

発行 昭島市

編集 昭島市企画部企画政策課

〒196-8511

昭島市田中町一丁目17番１号

電話042-544-5111 内線2372